

GUIDE BOOK

地域みらい留学
2020
ガイドブック



行こう。 *your stories*



ここから、きっと、私が始まる。

地域みらい留学

公立高校進学における、もう一つの選択肢。



地域・教育魅力化
プラットフォーム
Platform for Sustainable Education and Community



日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

地域みらい留学

公立高校進学における、もう一つの選択肢。

GUIDE
BOOK

地域みらい留学
2020
ガイドブック

contents

ごあいさつ	1	33 島根県立浜田水産高等学校	42
地域みらい留学について	2	34 島根県立吉賀高等学校	43
学校情報	3	35 島根県立津和野高等学校	44
1 北海道奥尻高等学校	10	36 島根県立隠岐高等学校	45
2 北海道おといねっぶ美術工芸高等学校	11	37 島根県立隠岐島前高等学校	46
3 北海道礼文高等学校	12	38 島根県立隠岐水産高等学校	47
4 北海道大空高等学校	13	39 岡山県立和気閑谷高等学校	48
5 岩手県立葛巻高等学校	14	40 広島県立加計高等学校	49
6 岩手県立遠野高等学校	15	41 広島県立加計高等学校 芸北分校	50
7 岩手県立遠野緑峰高等学校	16	42 広島県立大崎海星高等学校	51
8 岩手県立住田高等学校	17	43 山口県立周防大島高等学校	52
9 岩手県立大槌高等学校	18	44 徳島県立城西高等学校 神山校	53
10 山形県立遊佐高等学校	19	45 徳島県立海部高等学校	54
11 福島県立川口高等学校	20	46 愛媛県立弓削高等学校	55
12 福島県立只見高等学校	21	47 愛媛県立上浮穴高等学校	56
13 新潟県立阿賀黎明高等学校	22	48 愛媛県立内子高等学校 小田分校	57
14 静岡県立川根高等学校	23	49 愛媛県立三崎高等学校	58
15 三重県立飯南高等学校	24	50 愛媛県立宇和高等学校 三瓶分校	59
16 三重県立昴学園高等学校	25	51 愛媛県立野村高等学校	60
17 滋賀県立信楽高等学校	26	52 高知県立室戸高等学校	61
18 兵庫県立村岡高等学校	27	53 高知県立嶺北高等学校	62
19 五條市立奈良県立五條高等学校 賀名生分校	28	54 高知県立梶原高等学校	63
20 和歌山県立串本古座高等学校	29	55 高知県立四万十高等学校	64
21 鳥取県立青谷高等学校	30	56 熊本県立矢部高等学校	65
22 鳥取県立倉吉農業高等学校	31	57 大分県立久住高原農業高等学校	66
23 鳥取県立日野高等学校	32	58 宮崎県立飯野高等学校	67
24 島根県立情報科学高等学校	33	59 鹿児島県立南大隅高等学校	68
25 島根県立大東高等学校	34	60 鹿児島県立屋久島高等学校	69
26 島根県立横田高等学校	35	61 鹿児島県立古仁屋高等学校	70
27 島根県立三刀屋高等学校	36	62 沖縄県立久米島高等学校	71
28 島根県立飯南高等学校	37	63 沖縄県立辺土名高等学校	72
29 島根県立大田高等学校	38	<小中学校>	
30 島根県立島根中央高等学校	39	64 知夫小中学校	73
31 島根県立矢上高等学校	40	65 海士町親子島留学	74
32 島根県立江津高等学校	41	66 大田市山村留学センター「三瓶こだま学園」	75

地域みらい留学までの流れ

4～5月



情報収集してみよう

募集高校については、「学校情報」のページに情報を掲載していきます。興味を持ったら、各学校のホームページも見てみよう。

6～7月



地域みらい
留学フェスタに参加！

募集学校が数多く参加し、話が聞けるイベントを開催します。気になる学校を見つけたら、その場で学校見学も申し込めます。まずはイベント情報のページより、参加を予約してください。

7～8月



学校見学に
行ってみよう

各学校ではオープンスクールや学校見学会を開催中！話を聞いただけではわからない実際の雰囲気を感じてみませんか。

9～12月



志望校を決定！

志望校の入試情報を確認。学校ごとに入試要項や願書の取り寄せを行います。

1～3月



受験

出願、受験、合格発表を経て、入学が決定！

ごあいさつ

『3つの成長機会』

人間が大きく成長する3つの機会がある。

1つ目は、「逆境」。

きつい、厳しい、苦しい、つらいに代表される苦境。ある種の修羅場体験。

人は、飾ったり格好つけたりしてられない困難な局面に立ったとき、本能があらわれ、本気になり、今までの「限界」を超えた力を発露させたりする。苦悩、理不尽、挫折、板挟み…涙も出るような時間を乗り越えていった先に、どこか凜とした、たくましさ
を人は醸し出していく。

「艱難汝を玉にす」「若い時の苦労は買ってでもせよ」とは、よくいったものである。

2つ目は、「越境」である。

慣れ親しんだ環境を越えて、異文化に入ること。既知の範囲から未知の領域に足を踏み入れること。異分野での新たな挑戦や、異郷、辺境に入るような旅や冒険など。予定調和を越えた想定外を幾度となく体験することを通して、自分にとっての「当たり前」「常識」が問い直され、既存の価値観、固定的な見方・考え方が揺らぎ、自己の再発見、再構築につながっていく。そのなかで、しなやかさや人としての度量・器量が育まれる。「かわいい子には旅をさせよ」である。

3つ目は、「熱狂」である。情熱をもって無我夢中に取り組むこと。興味関心への探究から生まれやすい、没入、忘我体験。周囲が考える「一般」や「普通」「バランス」といった枠や境を超えた、甚だしい行動や挑戦。湧き上がる好奇心や止むに止まれぬ冒険心、蒸気が立ちのぼるような熱量。こうしたのめり込み体験を通して人はバイタリティーや生命力を増強させていく。

地域みらい留学は、「越境」そのものである。そして、おそらく留学先の新たな環境のなかで「逆境」に陥ることができるだろう。自分の直感を信じて動き周れば、「熱狂」にはまることもあるだろう。

これら3つは、ときに痛みも伴う非連続で飛躍的な成長機会である。

今の自分、今の環境を変えたいくなければ、成長したくなければ、痛みと向き合う覚悟ができていなければ、地域みらい留学はやめた方がよい。

選ぶのは自分だ。

越えていこう、今までの自分を、今までの「当たり前」を越えて。

未知なるセカイへ。未来の自分へ。今、踏み出そう。

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム

代表理事 岩本 悠



地域みらい留学について

「地域みらい留学」とは

都道府県の枠を越えて、地域の学校に入学し、充実した高校3年間をおくること。

どこで	誰と	何を
多くの課題を抱えた地域という世界の先進地で	立場や世代を越えた多様な人々と	実社会の縮図体験となる3年間を過ごす

なぜ今、「地域みらい留学」なのか？

日本社会の変化		
1 少子高齢化と人口減少 2060年には、日本の人口は現在の3分の2（約8700万人）へ。超高齢化社会による労働力人口減少の課題も抱えている。	2 急激な社会の変化 財政赤字、競争力の低下、医療や年金などの社会保障制度、子育て、女性の社会進出など、日本にはこれから解決すべき課題が山積み。	3 2020年度から大学入学共通テストが開始 「主体性を持って多様な人と協働して学ぶ態度（文部科学省）」を育てるため2020年度から新しい大学入試が実施。

こうした正解のない世界を生きていくために、

自分の意志で挑戦を続け、自ら未来をつくる力 が求められる！

課題解決先進地である日本の地域には、挑戦の機会が溢れています。

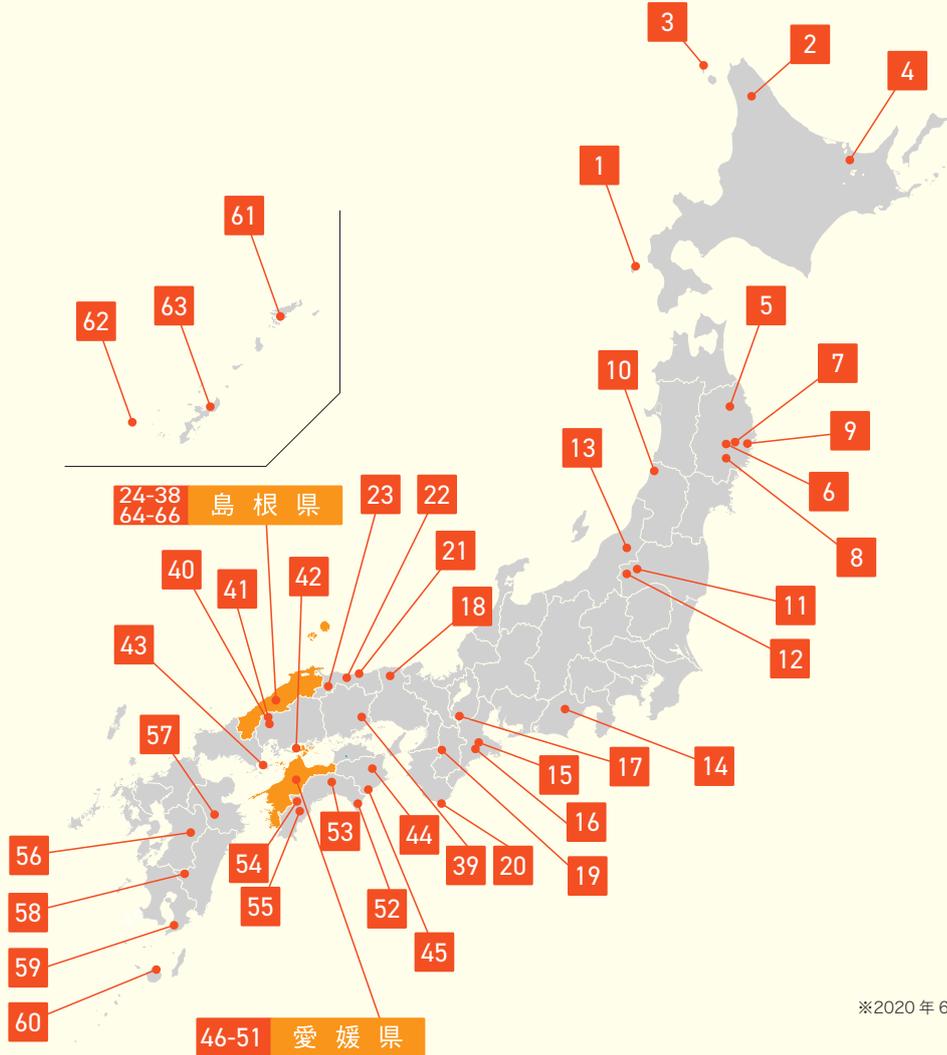
「地域みらい留学」の魅力

新たな友達、世代を超えた仲間との出会いがある！ 全国から来た生徒、地元から進学した生徒、地域住民の方々など、様々な人々との出会いがあります。多くの地域には高校と地域を結ぶコーディネーターがいるため、地域と交流しやすい環境です。 	ここでしかできない挑戦がある！ 自然環境や伝統芸能に特化した部活動や、地域の特色を活かした課題発見解決学習やキャリア教育等、挑戦できる環境と失敗を温かく受け入れてくれる仲間がそこにはあります。 		
本物の自然や文化にふれる！ 都会にない美しい海、山、川。旬の食べ物、きれいな空気、静かな環境、地域ならではの文化や豊かな人間関係の中で感性が磨かれ、人間力が高まる高校3年間を送れます。 	地域が見守る安心な環境で自律した生活ができる！ 学校の先生だけでなく、地域住民の方も生徒の顔と名前を知っていることが多く、安心して暮らせる環境です。寮やホームステイでの生活を通して、思いやり、協働力、自律心や行動力が身につきます。 	少人数教育で全員が主役！ 一学級の人数が少ない分、役割をもつ機会が多くなり一人ひとりが主役に。自信、向上心、好奇心が生まれ、コミュニケーション能力も高まります。 	都会や海外に比べて少ない費用！ 一ヶ月の生活費は寮等込みで1万円～6万円程度。都会の物価水準や海外留学と比較しても、ローコストで生活できる環境が整っています。 

学校情報

24道県66校が地域みらい留学を受け入れ!

魅力あふれる学校があなたを待っています。



※2020年6月現在

- | | | |
|-------------------------|--------------------|-----------------------------|
| 1 北海道 北海道奥尻高等学校 | 24 島根県 情報科学高等学校 | 47 愛媛県 上浮穴高等学校 |
| 2 北海道 北海道おといねっぶ美術工芸高等学校 | 25 島根県 大東高等学校 | 48 愛媛県 内子高等学校 小田分校 |
| 3 北海道 北海道礼文高等学校 | 26 島根県 横田高等学校 | 49 愛媛県 三崎高等学校 |
| 4 北海道 北海道大空高等学校 | 27 島根県 三刀屋高等学校 | 50 愛媛県 宇和高等学校 三瓶分校 |
| 5 岩手県 葛巻高等学校 | 28 島根県 飯南高等学校 | 51 愛媛県 野村高等学校 |
| 6 岩手県 遠野高等学校 | 29 島根県 大田高等学校 | 52 高知県 室戸高等学校 |
| 7 岩手県 遠野緑峰高等学校 | 30 島根県 島根中央高等学校 | 53 高知県 嶺北高等学校 |
| 8 岩手県 住田高等学校 | 31 島根県 矢上高等学校 | 54 高知県 梶原高等学校 |
| 9 岩手県 大槌高等学校 | 32 島根県 江津高等学校 | 55 高知県 四万十高等学校 |
| 10 山形県 遊佐高等学校 | 33 島根県 浜田水産高等学校 | 56 熊本県 矢部高等学校 |
| 11 福島県 川口高等学校 | 34 島根県 吉賀高等学校 | 57 大分県 久住高原農業高等学校 |
| 12 福島県 只見高等学校 | 35 島根県 津和野高等学校 | 58 宮崎県 飯野高等学校 |
| 13 新潟県 阿賀黎明高等学校 | 36 島根県 隠岐高等学校 | 59 鹿児島県 南大隅高等学校 |
| 14 静岡県 川根高等学校 | 37 島根県 隠岐島前高等学校 | 60 鹿児島県 屋久島高等学校 |
| 15 三重県 飯南高等学校 | 38 島根県 隠岐水産高等学校 | 61 鹿児島県 古仁屋高等学校 |
| 16 三重県 昂学園高等学校 | 39 岡山県 和気閑谷高等学校 | 62 沖縄県 久米島高等学校 |
| 17 滋賀県 信楽高等学校 | 40 広島県 加計高等学校 | 63 沖縄県 辺土名高等学校 |
| 18 兵庫県 村岡高等学校 | 41 広島県 加計高等学校 芸北分校 | <小中学校> |
| 19 奈良県 五條高等学校 賀名生分校 | 42 広島県 大崎海星高等学校 | 64 島根県 知夫小中学校 |
| 20 和歌山県 串本古座高等学校 | 43 山口県 周防大島高等学校 | 65 島根県 海士町親子島留学 |
| 21 鳥取県 青谷高等学校 | 44 徳島県 城西高等学校 神山村 | 66 島根県 大田市山村留学センター「三瓶こだま学園」 |
| 22 鳥取県 倉吉農業高等学校 | 45 徳島県 海部高等学校 | |
| 23 鳥取県 日野高等学校 | 46 愛媛県 弓削高等学校 | |

学校一覧

ページ	学校名	環境					1学年のクラス [2020年度]			住まいの環境			住まいの特徴			住まいのサポート		住居費 (寮や下宿に最低限かかる費用)	部活動	
		森林	川	海	雪	島	1クラス	2クラス	3クラス以上	寮	下宿	アパート	その他	1人部屋	2人部屋	3人以上部屋	島親・まち親制度あり			ハウスマスターあり
10	北海道奥尻高等学校	●	●	●	●	●				●	●			●					月額 40,000円	野球(硬式)(男子)・バレーボール(女子)・卓球・吹奏楽・オクシリイノベーション事業部・ボランティア局
11	北海道おといねっぴ美術工芸高等学校	●	●		●					●					●	●			月額 24,700円	バドミントン・軽音楽・美術・クロスカントリースキー・アルペンスキー・工芸・文芸・家政
12	北海道礼文高等学校	●		●	●	●				●				●					月額 30,000円	バスケットボール(男子)・バドミントン・卓球・陸上・軽音楽・書道・放送
13	北海道大空高等学校	●			●					●				●			寮:月額 6,000円～ 寮:月額14,000円～		新設を検討(生徒発)	
14	岩手県立葛巻高等学校	●	●						●	●				●					月額 20,000 ～ 30,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(女子)・バスケットボール・バレーボール(女子)・卓球・陸上・剣道・郷土芸能・ビジネス研究
15	岩手県立遠野高等学校	●							●	●									月額 55,000 ～ 65,000円	野球(硬式)(男子)・ソフトボール(女子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール(男子)・バレーボール・バドミントン(女子)・陸上・剣道・弓道・吹奏楽・コーラス、合唱・美術・茶道・邦楽・商業
16	岩手県立遠野緑峰高等学校	●	●		●				●					●	●				月額 60,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・バレーボール(女子)・陸上・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・書道・馬事研究会
17	岩手県立住田高等学校	●	●						●	●				●				●	月額 50,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(女子)・バスケットボール(男子)・バレーボール(女子)・陸上・アーチェリー・吹奏楽・パソコン
18	岩手県立大槌高等学校	●	●	●	●				●	●				●					月額 40,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(女子)・バスケットボール(男子)・バレーボール(女子)・バドミントン・柔道・弓道・吹奏楽・美術・書道・パソコン・復興研究会・インターアクト部・ハマ研究会
19	山形県立遊佐高等学校	●	●	●	●				●					●	●			●	食費 30,000円 (月額)	テニス(軟式)(男子)・バスケットボール(男子)・陸上・新体操(男子)・コーラス、合唱・美術・ソーラン部・ビジネスライセンス部・総合運動同好会
20	福島県立川口高等学校	●	●		●				●	●				●				●	月額 20,000円	バレーボール・卓球・陸上・パソコン・総合文化部(美術班 茶華道班 音楽班 家庭クラブ)・ボート部
21	福島県立只見高等学校	●	●		●				●	●				●					月額 35,000円	野球(硬式)(男子)・バレーボール(女子)・卓球・剣道・パソコン・地域探検部(新設)・ボランティア愛好会・文化鑑賞愛好会(茶華道、軽音楽)
22	新潟県立阿賀黎明高等学校																		HPにてご確認ください。	ご相談ください。
23	静岡県立川根高等学校	●	●						●	●				●				●	月額 30,000 ～ 40,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(女子)・バレーボール(女子)・カヌー・吹奏楽・和太鼓・パソコン
24	三重県立飯南高等学校	●	●						●	●				●					月額 50,000 ～円	野球(硬式)(男子)・テニス(硬式)・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・陸上・吹奏楽・美術・茶道・英会話・ボランティア・グリーン・商業研究・応援団・人権を考える会
25	三重県立昴学園高等学校	●	●						●	●				●	●			●	月額 44,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(男子)・バスケットボール(男子)・バレーボール(女子)・卓球・陸上・美術・茶道・ボート・コンピュータ・インターアクト・邦楽部・プラスバンドサークル・環境科学サークル・リパティ&ピースサークル
26	滋賀県立信楽高等学校	●							●	●				●				●	ご相談ください。	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)(女子)・バスケットボール(女子)・バレーボール・レスリング(男子)・写真・アート部・陶芸部
27	兵庫県立村岡高等学校	●	●	●	●				●	●				●					月額 40,000円	野球(硬式)(男子)・バスケットボール・バレーボール・卓球・スキー・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・書道・パソコン・英会話・ボランティアサークル・アウトドアスポーツサークル
28	五條市立奈良県立五條高等学校 賀名生分校	●	●						●	●				●					月額 7,000円	野球(軟式)・テニス(軟式)・バレーボール・卓球・陸上・将棋・囲碁・分化
29	和歌山県立串本古座高等学校	●	●	●	●				●	●				●					ご相談ください。	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・陸上・剣道・柔道・弓道・吹奏楽・茶道・書道・演劇・放送・英会話・CGS(地域包括支援部)
30	鳥取県立青谷高等学校																		HPにてご確認ください。	バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球・陸上・弓道・吹奏楽・美術・茶道・華道・書道・放送・英会話・部落解放研究・ビジネスライセンス
31	鳥取県立倉吉農業高等学校	●							●	●				●				●	月額 30,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール(男子)・バレーボール・卓球・陸上・剣道・柔道・アーチェリー・吹奏楽・和太鼓・美術・茶道・華道・書道・新聞・乗馬セラピー同好会
32	鳥取県立日野高等学校	●	●						●	●				●					ご相談ください。	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バドミントン・卓球・陸上・スキー・射撃・茶道・音楽・郷土芸能

学校一覧

ページ	学校名	環境					1学年のクラス [2020年度]			住まいの環境			住まいの特徴			住まいのサポート		住居費 (寮や下宿に最低限かかる費用)	部活動	
		森林	川	海	雪	島	1クラス	2クラス	3クラス以上	寮	下宿	アパート	その他	1人部屋	2人部屋	3人以上部屋	島親・まち親制度あり			ハウスマスターあり
33	島根県立情報科学高等学校	●	●	●				●					●	●				●	●	ご相談ください。 野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バレーボール・バドミントン(女子)・卓球・陸上・剣道・吹奏楽・美術・茶道・家庭科・演劇・放送・情報科学部・ワープロ部・生活科学部
34	島根県立大東高等学校	●	●					●	●						●			●	月額 45,000円	野球(硬式)(男子)・ソフトボール(女子)・テニス(軟式)・バスケットボール(男子)・バレーボール・バドミントン・陸上・剣道・吹奏楽・美術・写真・茶道・料理・JRC(青少年赤十字)・空手道部
35	島根県立横田高等学校	●			●			●	●								●	月額 32,000円	サッカー(男子)・テニス(軟式)(男子)・バスケットボール(女子)・バレーボール・グラウンドホッケー・陸上・剣道・相撲・弓道・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・演劇・放送	
36	島根県立三刀屋高等学校	●	●					●	●								●	月額 30,000円	野球(硬式)(男子)・ソフトボール・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・卓球・陸上・剣道・柔道・ダンス・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・書道・演劇・パソコン・放送・英会話・JRC(青少年赤十字)・箏曲・文芸部・自然科学	
37	島根県立飯南高等学校	●	●	●				●	●								●	月額 30,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(硬式)(女子)・バレーボール(女子)・ハンドボール(男子)・卓球・剣道・スキー・吹奏楽・茶道・書道・パソコン・JRC(青少年赤十字)・自然科学・報道部・生命地域ラボ(地域系クラブ活動)	
38	島根県立大田高等学校	●	●					●	●								●	月額 34,500円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール(男子)・バレーボール・卓球・陸上・剣道・柔道・弓道・吹奏楽・美術・写真・茶道・将棋・囲碁・新聞・英会話・JRC(青少年赤十字)・文芸・自然科学	
39	島根県立島根中央高等学校	●	●					●	●								●	月額 35,000円～44,000円	野球(硬式)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・陸上・剣道・カヌー・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・新聞・ワープロ・自然科学	
40	島根県立矢上高等学校	●	●	●				●	●								●	月額 34,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・陸上・剣道・吹奏楽・美術・写真・茶道・華道・新聞・食と農研究会	
41	島根県立江津高等学校		●	●				●					●	●	●			月額 34,000円	野球(硬式)(男子)・ソフトボール(女子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バレーボール(女子)・ハンドボール・水球・吹奏楽・美術・茶道・書道・家庭科・神楽愛好会・郷土芸能同好会	
42	島根県立浜田水産高等学校	●	●	●				●	●									月額 34,000円	野球(硬式)(男子)・ハンドボール・卓球・弓道・美術・写真・茶道・華道・カッター・浜水クラブ・ワープロ	
43	島根県立吉賀高等学校	●	●			●		●									●	月額 33,000円	サッカー(男子)・テニス(軟式)・バレーボール・陸上・美術・写真・茶道・華道・音楽・地域クラブ・文芸	
44	島根県立津和野高等学校	●	●	●				●	●								●	寮：月額 35,000円 下宿：月額 55,000円 下宿：月額 70,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バレーボール(女子)・卓球・陸上・弓道・吹奏楽・コーラス・合唱・美術・空手道(同好会)・グローバルラボ	
45	島根県立隠岐高等学校	●	●	●	●			●	●								●	月額 42,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール・バドミントン(女子)・卓球・陸上・吹奏楽・美術・写真・英会話・文芸部・科学情報部・商業同好会	
46	島根県立隠岐島前高等学校	●	●	●				●	●								●	月額 40,000円	テニス(軟式)・バスケットボール(女子)・バレーボール・レスリング・軟式野球部(同好会)・ヒトツナギ部・地域国際交流部	
47	島根県立隠岐水産高等学校	●	●	●	●	●		●	●								●	月額 13,000円	野球(軟式)(男子)・柔道・相撲(男子)・JRC(青少年赤十字)・バレー同好会・テニス同好会・サッカー同好会・ヨット部・カッター部・海洋クラブ・食品クラブ	
48	岡山県立和気閑谷高等学校	●	●					●	●									月額 30,000円～40,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・陸上・剣道・ダンス(女子)・吹奏楽・美術・茶道・華道・書道・演劇・放送・英会話・文学部・商業部・ESD同好会	
49	広島県立加計高等学校																	月額 40,000円	野球(硬式)(男子)・バレーボール・卓球・射撃・軽音楽・美術・華道・書道	
50	広島県立加計高等学校芸北分校	●	●	●		●		●									●	月額 50,000円(実費)	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)(女子)・ラグビー(女子)・バレーボール(女子)・卓球・陸上・スキー・軽音楽・茶道・神楽・英会話・Agricultural Management	
51	広島県立大崎海星高等学校		●	●	●			●									●	月額 40,000円	サッカー(男子)・テニス(軟式)・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・陸上・軽音楽・和太鼓・茶道・華道・みりよくゆうびん局・ソーラン部	
52	山口県立周防大島高等学校		●	●				●	●								●	月額 46,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・バレーボール(女子)・卓球・陸上・剣道・弓道・アーチェリー・吹奏楽・美術・茶道・ボート・箏曲・文化研究部・アロハフラ島高	

学校一覧

ページ	学校名	環境					1学年のクラス [2020年度]			住まいの環境			住まいの特徴			住まいのサポート		住居費 (寮や下宿に最低限かかる費用)	部活動
		森林	川	海	雪	島	1クラス	2クラス	3クラス以上	寮	下宿	アパート	その他	1人部屋	2人部屋	3人以上部屋	島親・まち親制度あり		
53	徳島県立城西高等学校神山校	●	●			●			●					●			●	月額 39,000円	野球(軟式)・バドミントン・卓球・陸上・写真・茶道・手芸・パソコン・森林女子部・エシカルクラブ
54	徳島県立海部高等学校	●	●	●				●	●	●	●			●			●	寮：月額 35,000円 下宿：月額 40,000円 アパート：月額 40,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(硬式)(男子)・テニス(軟式)(女子)・バスケットボール・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・陸上・剣道・美術・写真・茶道・書道・家庭科・演劇・パソコン・JRC(青少年赤十字)・器楽・科学・郷土芸能(海南太鼓)・ヒューマンライツ・英語研究同好会・ビジネス研究同好会・防災クラブ
55	愛媛県立弓削高等学校			●		●	●			●	●			●				下宿：月額 40,000円 下宿：月額 30,000円 アパート：月額 20,000円	サッカー・テニス(軟式)(女子)・バドミントン・卓球・吹奏楽・茶道・華道・パソコン・体育活動・文化活動
56	愛媛県立上浮穴高等学校	●			●			●	●					●				月額 33,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)(女子)・バドミントン・卓球・陸上・剣道・柔道・吹奏楽・報道部・日本文化研究部・ライフデザイン部・郷土芸能部(男子)
57	愛媛県立内子高等学校小田分校	●	●	●		●			●					●				月額 26,700円	野球(硬式)(男子)・ソフトボール(女子)・テニス(軟式)(男子)・バレーボール(女子)・卓球・剣道・スキー・吹奏楽・ふるさとデザイン・地域共生
58	愛媛県立三崎高等学校	●	●			●		●	●					●				月額 15,400円	野球(軟式)(男子)・テニス(硬式)(女子)・バレーボール・卓球・吹奏楽・芸術同好会・国際研究同好会・VYS
59	愛媛県立宇和高等学校三瓶分校	●	●			●			●	●				●				アパート：月額 25,000円 下宿：月額 20,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)(男子)・卓球・陸上・吹奏楽・美術・茶道・華道・VYS・邦楽・文楽・自然科学
60	愛媛県立野村高等学校	●	●	●		●		●	●					●				寮：月額 40,000円 下宿：月額 6,000～15,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー・テニス(軟式)・ラグビー(男子)・バスケットボール・バレーボール(女子)・バドミントン(女子)・陸上・剣道(男子)・相撲(男子)・吹奏楽・美術・箏曲(女子)・情報ビジネス・VYS・卓球同好会
61	高知県立室戸高等学校	●	●			●		●	●					●				月額 40,000円	野球(硬式)・サッカー(男子)・バスケットボール・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球・吹奏楽・美術・茶道・書道・パソコン・放送・女子硬式野球部・音楽部・ホームメイド部・機械製作部
62	高知県立嶺北高等学校	●	●			●		●						●				月額 40,000円	ソフトボール(男子)・バレーボール(女子)・バドミントン・卓球(男子)・剣道・カヌー・吹奏楽・写真・放送同好会・PYN・RYN
63	高知県立梶原高等学校	●	●	●		●		●						●				月額 33,000円	野球(硬式)・テニス(硬式)・バスケットボール・陸上・剣道・アーチェリー・美術・音楽・梶原ディスクパーククラブ(神楽)
64	高知県立四万十高等学校	●	●			●		●						●				月額 30,000円	ソフトボール(男子)・バスケットボール(男子)・バレーボール(女子)・美術・家庭科・放送・ドローン同好会・音楽部(ジャズ)・自然環境部・緑葉部・情報処理部
65	熊本県立矢部高等学校	●	●	●		●	●		●					●				月額 55,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール・卓球・陸上・弓道・吹奏楽・茶道・園芸・文芸・漫画・二輪車競技・日本拳法・林業・珠算・ワープロ
66	大分県立久住高原農業高等学校	●		●		●		●						●				月額 48,500円	野球(軟式)・陸上・うし部・農業愛好部・農業鑑定部・折り紙同好会
67	宮崎県立飯野高等学校	●	●			●		●	●					●				月額 58,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(硬式)・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・陸上・弓道・吹奏楽・和太鼓・美術・書道・JRC(青少年赤十字)
68	鹿児島県立南大隅高等学校	●	●	●		●		●						●				月額 50,000円	テニス(硬式)・バドミントン・卓球・弓道・ダンス・美術・書道・自転車競技・ワープロ
69	鹿児島県立屋久島高等学校	●	●	●	●	●		●	●					●				月額 80,000円	野球(硬式)・サッカー・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・陸上・剣道・弓道・ワンダーフォーゲル・吹奏楽
70	鹿児島県立古仁屋高等学校	●	●	●	●	●		●	●					●				月額 60,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(軟式)・バスケットボール・バレーボール(女子)・柔道・吹奏楽・書道・美術同好会
71	沖縄県立久米島高等学校		●	●		●	●	●	●					●				寮：月額 42,000円 下宿：月額 50,000円	野球(硬式)(男子)・サッカー(男子)・テニス(硬式)・バスケットボール・バレーボール・陸上・吹奏楽・軽音楽・コーラス・合唱・生物学・写真・家庭科・放送・国際交流部
72	沖縄県立辺土名高等学校	●	●	●	●	●		●	●					●				月額 23,000円	野球(硬式)(男子)・テニス(軟式)・グラウンドホッケー(男子)・ダンス・吹奏楽・軽音楽・生物学・美術・料理・放送・英会話
73	知夫小中学校																		直接お問い合わせください。
74	海士町親子島留学																		直接お問い合わせください。
75	大田市山村留学センター「三瓶こだま学園」																		直接お問い合わせください。

学科													カリキュラム																	授業外サポート																			
普通	理数	総合	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	その他	商業	農業	漁業	林業	陶芸	美術・アート	工業	水産	観光	地域創造	環境	理数科	数理科学	海洋生産	海洋システム	海洋技術	林業科学	生活文化	食物流通	国際文化交流	技術	グローバル	グローバル	まちづくり	SDGS	プログラミング	情報	情報ビジネス	その他	教科学習サポートあり	探究学習サポートあり	資格習得サポートあり	海外留学制度あり					
											●	●	●								●	●						●	●	●	●											●				●			
●	●								●			●												●	●																		●	●	●	●			
●												●									●																						●	●	●				
●											●	●	●																●																●	●	●		
●												●									●																							●	●	●			
●																	●				●	●																						●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			
●																																												●	●	●			

直接お問い合わせください。

直接お問い合わせください。

直接お問い合わせください。

北海道奥尻高等学校

〒043-1402 北海道奥尻郡奥尻町字赤石411-2
<http://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>
 TEL : 01397-2-2354



風を切って突き進む。最先端の教育が、ここにある。

学校の特徴

まなびじま奥尻プロジェクト

奥尻高校は「奥尻島」にある教育資源を最大限に活かし、島をまるごと学校とみなし、地域と連携をとりながら様々な実践を進めています。



- ①奥尻島で活躍する様々な分野のプロフェッショナルから課題をもらい、高校生が目線で地域創生について考える「町おこしワークショップ」
- ②地震や津波などへの防災意識を高め、奥尻島の素晴らしい自然を肌で感じる「スクーバダイビング」
- ③奥尻町の抱える課題とその解決策を立案する「奥尻パブリシティ本部」
- ④難関大学の学生による遠隔個別指導によって、塾や予備校がないハンデを克服する「Wifiニーネー」
- ⑤インバウンドを受け入れる人材を育成する「イングリッシュサロoon」
- ⑥島を他校生徒との決闘の場とする「北の巖流島プロジェクト」
- ⑦島留学生の生活環境を確保する「島の房暖ロッジ取次団」
- ⑧連携型中高一貫教育の柱となる「メンタリングシステム」
- ⑨コミュニケーションスキルを学ぶ「ピアサポートプログラム」
- ⑩自分に合った勉強法を見つけ、集中して学ぶ力を育む「まなびづけ」

地域みらい留学生の生活

「島おや」のサポートによる島生活

留学生が安心して生活できるよう、奥尻島在住の方が島での生活をサポートする「島おや制度」があります。奥尻島の魅力あるスポットを案内してもらったり、一緒に食事をしたり。奥尻島には、そんな温かい「居場所」があります。



授業外の学習・進路サポート

Wifiニーネー + English Saloon + スタディサプリ

【Wifiニーネー】

進路として大学進学を目指すとき、塾や予備校がなく、頼れる大学生の先輩がいないという離島ならではのハンディキャップがあります。そこで、インターネットを活用して全国各地の現役大学生に進路相談や学習指導を受ける環境を整えています。「Wifiでつながる兄ちゃん・姉ちゃん」ということで、「Wifiニーネー」と呼んでいます。ボランティアである難関大学の現役生から、勉強や進路のアドバイスをもらったり、大学生活について聞いたり、悩みを相談したり。学習へのモチベーションを上げることができます。



【イングリッシュサロoon】

島内3カ所で、オールイングリッシュで様々なトピックについて語り合います。英語が苦手な初心者でも大歓迎。お茶も飲みながら、楽しい雰囲気の中で英語のコミュニケーション能力が身に付きます。

【スタディサプリ】

CMでもおなじみ、スタディサプリ。奥尻町助成があり、年間の個人負担が3分の1で授業動画が見放題です。受験の対策だけではなく、普段の授業の復習や、苦手分野の克服にも活用することができます。

地域とのつながり、地域の魅力

地域と向き合い、課題を解決する探究学習

【町おこしワークショップ】

奥尻島には、様々な課題があります。町内の各分野のプロフェッショナルを講師として招き、この課題の解決策を考え、町民の皆さんに提案します。高校生の新鮮なアイデアや試行錯誤の成果が、町を変えるかもしれません。奥尻高校の象徴的な取り組みです。



【スクーバダイビング】

奥尻の海は、透明感のある美しい海です。この魅力を肌で感じるとともに、海洋環境保全について考えます。地元産業の担い手育成の観点からも、大変重要な取り組みです。NAUIスクーバダイバーや潜水士の資格取得を目指します。

【奥尻パブリシティ本部】

奥尻島の課題について、生徒が主体となって様々なアプローチで解決策を考え、町長にプレゼンテーションします。2019年度は、町内の廃施設の再利用について、グループごとに異なる観点でプレゼンしました。自ら足を運んで実地調査を行ったり、町の施策を検討しながら、島への想いを深め、地方創生について考える力を身に付けます。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	31	1
2年生	29	1
3年生	21	1
合計	81(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	3	1	1	4

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

全日制 普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

全日制 普通科

環境	森林・川・海・雪・島
カリキュラム	漁業・水産・観光・地域創造・環境情報ビジネス・まちづくり・SDG S
住まいの環境	寮・下宿
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	

2

北海道おといねっぶ美術工芸高等学校

〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府181-1
<http://www.otoinepu-h.ed.jp/>
 TEL : 01656-5-3044



夢を創造する。

学校の特徴

木工芸を核に生徒の心を育てる村立高校

北海道の北の方、旭川と稚内の中間の位置にある音威子府村に、村立高校として全国から美術・工芸の技術向上を志す生徒が集う、寮を完備した高校です。美術・工芸の先生が6名いて、多様な分野の美術・工芸について学ぶことができ、高文連を始め、様々な展覧会で入賞しています。その他、クロスカントリースキー部は毎年全国大会で活躍し、オリンピック選手も輩出しています。



授業外の学習・進路サポート

やさしく丁寧に教えてくれます

少人数の魅力を最大限に活かして、放課後や寮生活でも補習や講習を行っています。工芸はほぼ全員ゼロからのスタートなので、十分に時間をかけて教えています。また、多彩な進路に対応するために、個別の面談等を重視して、年に2回の地区別懇談会（音威子府・旭川・札幌）を開催して、保護者の方とも連絡を取り合いながら進路決定のサポートをしています。



地域みらい留学生の生活

ほぼ全員地域みらい留学生

おといねっぶ美術工芸高校生は、現在は全員親元を離れて寮で生活しています。自宅通学も可能ですが現在は0名です。それぞれが目標を持って来ているので、互いに刺激し合って自宅通学よりも自分の成長を肌で感じるができるようです。寮生会も活発で、行事の運営や、寮生活の規律維持に大活躍しています。



地域とのつながり、地域の魅力

村と高校は一心同体

音威子府村は人口725人（2019年2月末現在）の小さな村です。高校生も大切な村の一員で、村の行事にも積極的に参加しています。特に村民運動会には学校行事として参加して、村民とチームを組んで争い、大いに盛り上がっています。他にも幼小中高の交流事業や、北大の中川研究林での森林探訪授業など、音威子府村生活を満喫しています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	40	1
2年生	34	1
3年生	39	1
合計	113(うち県外留学生21)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	14	4	13	5

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	工芸科
地域みらい留学ができる学科・コース	工芸科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	美術・アート・技術
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	

3

北海道礼文高等学校

〒097-1111 北海道礼文郡礼文町大字船泊村字ヲチカフナイ27番地
<http://www.rebun.hokkaido-c.ed.jp/>
 TEL : 0163-87-2358



ひとりひとり花を咲かせる礼文高校

学校の特徴

礼文の環境を活かした教育活動

礼文町主催の海外交流事業でカリフォルニア州に2週間程度のホームステイや現地での交流を行い様々な国際体験をします。また、礼文島の豊かな自然環境を活かした「高山植物」や「食文化」等について学びます。全校ボランティア活動も積極的に行っており地域の人々との交流活動も積極的に行っています。



授業外の学習・進路サポート

個々を大切に授業・進学講習

生徒一人一人の確かな学力向上を目指し、長期休業中の講習を行ったりeラーニングの活用、毎週1回の7時間目に行われるスキル・アップ・タイムでの自学自習のサポートを行っています。



地域みらい留学生の生活

留学生のための学生寮新設

礼文島ならではの環境を活かした新学生寮を新設。青くひろがる海が見下ろせる立地でコミュニケーションを図り、近くに総合体育館・公園があるので休日には友達と運動して汗を流す楽しさ。仲間とともにかけがえのない3年間を過ごしませんか。



地域とのつながり、地域の魅力

地域との絆

礼文島は日本の最北端に位置する離島であり、奇跡的な自然が今なお存在し、また、およそ300種類の花々が咲き乱れ別名「花の浮島」と呼ばれています。ちいさな離島ならではの特色を活かして漁師とのつながりや、島民とのふれあいを通して知識を蓄え、島民全体で礼高生を応援します。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	9	1
2年生	10	1
3年生	11	1
合計	30(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	2	1	4	1

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科
地域みらい留学ができる学科・コース	普通科

環境	森林・海・雪・島
カリキュラム	商業・漁業・水産・観光・生活文化・食品流通・国際文化交流・グローバル
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・資格習得サポート・海外留学制度

4

北海道大空高等学校

〒099-3211 北海道網走郡大空町東藻琴79番地
<https://c-mirai.jp/school/ozora/>
 TEL : 0152-66-2805 (町教育委員会)



世界と地域をつなぐ大空で
 路を切り拓く飛行機人になる

学校の特徴

「大空」の下すべてが学びのフィールド

大空町の地域産業は「農業」です。広大な農地の作業効率を高めるため町はスマート農業を推進しています。農業を身近に捉え、現状の課題を発見し、情報技術と融合させながら新たな価値を探究・創造するための学びの科目群「スマートアグリ探究」のほか、大学等の進学を視野に、入試対応に終わることなく、進学後も自己の在り方や生き方を探究していく力を育むための科目群「文理探究」など、小規模ながらも魅力ある選択科目を用意。あなただけの時間割で学ぶことができます。また、3年間を通じ、「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を有機的に結ぶ探究的な学びを実践します。町のすべてがあなたの探究フィールドです。



地域みらい留学生の生活

空港のある町・地域のイベント・寮生活

大空町は北海道らしい、雄大な自然が広がる町ですが、空港があり、東京や名古屋に定期便が就航するほか、夏季期間は大阪への便が運航するなど、道外との交通利便性が高く、大自然との調和のある町です。そして、四季を通じてイベントがたくさんあります。地域のお祭りに参加したり地域の方との交流を楽しんだり、充実した生活を送ることができます。高校には敷地内に寮があり、道外の生徒だけでなく、大空町近隣から来る生徒もいます。親元を離れても、安心して自律した生活ができるようサポートを行います。



授業外の学習・進路サポート

大空町公設塾

公設塾では、基本方針である「土台づくり 自分づくり 繋がりづくり」3つの身づくりをベースに、基礎的学力の向上や資格試験合格など個々の目標達成を目指すだけでなく、社会人として必要となる力を育成するためのゼミ活動を行い、総合的な人間力を育みます。生徒のみなさんの頑張りや夢実現を、熱いスタッフが全力でサポートします。



地域とのつながり、地域の魅力

地域と町がつくる学校

大空町は、平成18年3月に、旧女満別町と旧東藻琴村が合併してできた町です。町の名称には、「澄み切った大空、そしてその大空の下に広がる実り豊かな大地のもとで、住民が夢や希望を持ち、晴れ晴れとした気持ちで暮らしていく」という思いが込められています。新しい高校づくりは、これまでの高校の歴史を踏まえながら、地域の人みんなでつくることを目指して進めてきました。スローガンである「世界と地域をつなぐ大空で 路(みち)を切り拓く飛行機人(びと)になる」は、地域住民の方々が、空港のあるこの町の高校から、世界にもつながる大空に力強く飛翔してほしいという想いをこめて創ったものです。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	21	1
2年生	30	1
3年生	23	1
合計	74(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	新設校につきデータがありません				

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境	森林・雪
カリキュラム	商業・農業・美術・アート・グローバルまちづくり・SDGS・情報
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート

5

岩手県立葛巻高等学校

〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻5-178-1
<http://www2.iwate-ed.jp/kuz-h/>
 TEL : 0195-66-2253



高校のその先へ。先生と生徒が一丸となって、未来を考える学校。

学校の特徴

磨けば光る葛高生

- ・葛巻地域連携型中高一貫教育
町内3中学校との中高6年間通じた系統的、継続的指導により、中学から高校へスムーズな移行ができます。
- ・くずまき山村留学制度
葛巻町が実施している山村留学制度により、全国から集まる生徒達との交流を通し、大きな刺激が得られます。
- ・進路に応じたコース制
一年次から、就職等を希望するAコースと大学等を希望するBコースに別れ、進路目標の実現に向け取り組んでいます。
- ・海外派遣
地元企業等の支援のもと、本校生徒を対象としたドイツ研修があり、毎年5～7名の生徒がドイツに派遣されています。



地域みらい留学生の生活

葛巻町で、未来を拓こう。

学校にほど近い、町運動公園に隣接した場所に令和元年5月に開舎された寄宿舎での生活は、自ら考えて運営していく「協働生活」を目指しています。寄宿舎での運営体制は、生徒の生活サポートや相談役となる「ハウスマスター」と宿日直する「舎監」が、生徒たちの安心・安全な生活を見守りながら、充実した高校生活、さらにはその先の未来を応援してくれます。



授業外の学習・進路サポート

一人ひとりに一つひとつ 葛巻町学習塾

「葛巻町から葛高生への全力応援宣言!!」として葛高生限定の公営学習塾「葛巻町学習塾」が平成29年に開校されました。授業料、教材費(映像教材を除く)は無料!
 「①自学自習力の育成②学校の授業の補習/復習③家庭学習の習慣づけ」の3つをコンセプトに、受講者の学力や進路に合わせたカリキュラムで行う個別指導により、生徒一人ひとりの学習ニーズに沿った指導が行われています。夢への近道のため将来に向けた質の高い時間を過ごすことができます。



地域とのつながり、地域の魅力

地域と連携した魅力ある学校づくり

葛巻町は、周囲を1000m級の山々に囲まれた自然豊かな町で、「北緯40度ミルクとワインとクリーンエネルギーの町」をキャッチフレーズに、「食糧・環境・エネルギー」の全ての問題解決に貢献できる町づくりを目指しています。そんな葛巻町にある唯一の高校が本校であり、生徒達は町民と一緒に町の将来のことを考えながら、地域活性化に向けた魅力的な町づくりに参画しています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	41	2
2年生	44	2
3年生	46	2
合計	131(うち県外留学生9)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	10	2	2	12	18

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川
カリキュラム	農業・観光・地域創造
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

遠高の特色ある教育の3本の柱

1 確かな学力を育むための授業改善

課題解決型学習とICTを活用した授業を推進しています。

2 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト

様々な団体の協力のもと、地域の課題を発見し解決に向かう中で、課題解決能力を身に付け、自らの在り方・生き方を考えます。

3 対外交流活動への積極的参加

海外交流をはじめ、学校の枠を越えて様々な活動に積極的にチャレンジします。



地域みらい留学生の生活

永遠の日本のふるさと遠野で・・・

遠野高校は、市内だけでなく県内各地や県外からの入学生もあり、50人ほどが下宿生活を送っています。自らを律し、勉強や部活動に励む中で、自分自身について考えてみませんか。また、全校をあげて取り組んでいる「探究」は、単なる課題探究ではなく、課題探究をとおして、自分はどうあるべきか、どう生きるべきかを考える、いわば自己探究です。永遠の日本のふるさと遠野で自分の「在り方・生き方」を考えてみませんか。

授業外の学習・進路サポート

多様な進路希望に対応するサポート

課外授業や特別講座はもちろんのこと、有名私立大学との交流など、しっかりとした目的を持って進学できるようにサポートします。就職希望者についても、企業見学や就職支援員さんとの面談など、採用試験合格に向けて万全の体制で臨んでいます。



地域とのつながり、地域の魅力

地域とともに歩む遠野高校

遠野市と本校同窓生の協力なしにはできない伝統行事「うさぎ狩り」総合的な探求の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」では、地域の方々と課題解決に取り組んでいます。

老人介護施設などでのボランティア活動にも積極的に参加しています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	140	4
2年生	133	4
3年生	127	4
合計	400(うち県外留学生4)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	9	35	18	30	38

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林
カリキュラム	地域創造
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

生徒一人ひとりの個性を生かし、育てる指導

1 地域と連携した教育活動

「地域資源を活用し、地域と連携した教育活動を推進し、その成果を地域に還元する」を合言葉に、両学科とも、市内外の団体・個人と連携した実践的教育活動を推進しています。



2 課題探求型のプロジェクト学習

1年次では外部講師による様々な講座やフィールドワーク、2年次以降は両学科ともグループごとに課題研究に取り組んでいます。農業クラブのプロジェクト発表は4年連続全国大会に出場しています。

3 国際交流事業

台湾からの教育旅行生が来校するなど、アメリカや台湾の高校生と積極的に交流しています。

地域みらい留学生の生活

遠野を舞台に地域社会との関りを学ぶ

遠野市とその近隣市町から通学している遠野緑峰高校生には下宿生はいませんが、市内の普通高校である遠野高校の生徒と一緒に下宿生活を送りながら、本校の魅力的な教育活動に参加してみませんか。遠野緑峰高校の地域と連携した様々な取り組みは、将来生活するどんな地域にも応用できるものです。



授業外の学習・進路サポート

生徒一人ひとりの夢の実現をサポートするキャリア教育

進学希望者に対する課外授業や個別指導、就職希望者に対する企業見学会やインターンシップの実施等、多様な進路に対応したサポート体制が充実しています。



地域とのつながり、地域の魅力

地域との協働で創造する未来

「永遠の日本のふるさと」遠野の田園風景の中、地域との協働による教育活動が展開されています。農業クラブのポップ和紙や琴畑かぶなど伝統野菜の研究、商業クラブのチャレンジショップなど、市民の皆さんからも大きな期待を寄せられ、手厚い支援をいただいています。9月の遠野まつりや2月の市民の舞台「遠野物語ファンタジー」にも、多くの生徒が踊り手や演者として参加し地域を盛り上げています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	54	2
2年生	48	2
3年生	41	2
合計	143(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	1	0	10	31

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

生産技術科(生産科学コース,生活文化コース)
情報処理科

地域みらい留学ができる学科・コース

生産技術科(生産科学コース,生活文化コース)
情報処理科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・農業・情報ビジネス・生活文化 食品流通・情報
住まいの環境	その他
住まいのサポート	
授業外サポート	



岩手県立住田高等学校

〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字川口12-1
http://www2.iwate-ed.jp/smi-h/
TEL : 0192-46-3141



住高はみんなが主役！自分だけの「輝き」をみつけよう！

学校の特徴

それぞれの「輝き」を伸ばします

・小規模であることを生かし、生徒一人一人にあっさり細やかな教育をおこなっています。定員40名のクラスを二つに分け、習熟度別、進路希望別に授業をおこないます。小規模だから、質問がしやすく、授業の理解が進みます。

・住田町に飛び出す活動がたくさんあります。文部科学省から研究開発学校の指定を受けた「地域創造学」では、住田町や近隣の地域をフィールドに自らが企画運営するマイプロジェクトに挑戦します。また、町内の保育園児の森林探検をサポートする「森のほいくえんボランティア」も人気があります。



地域みらい留学生の生活

「住田の暮らし」を体験しよう！

住田町には大きな街にあるようなショッピングモールや娯楽施設はありません。初めて住田町に来る人は「何もない」と思うかも。



でも、住田町にしかないモノ・コトがたくさんあります！休日を利用して、釣りや農作業など、住田の自然を満喫する機会や、季節の行事・祭りに参加してみましょう。住高生を優しく見守る地域の方々が、留学のサポートをしてくれます。

授業外の学習・進路サポート

よりよい未来にむかって、一緒に考えます

・進学希望の生徒にむけて、学年に関係なく課外授業や添削指導をおこなっています。希望する進路の実現にむけてとことん教えます！

・住田町が設置する「住高ハウス〇〇」でも放課後の自学自習を支援。英検の対策や、日々の学習のサポートを教育コーディネーターがおこないます。

・住高ハウス〇〇では、「かたarrassen (住田の言葉で「語りあおう」の意味)」を定期開催。社会人の仕事や人生の話聞き語り合うことで、進路を考えるきっかけを作ります。これまでには、保育士や酪農家、アニメーターなど多彩な社会人をお招きしました。



地域とのつながり、地域の魅力

住高生の応援団が地域にたくさんいます

課外活動や地域創造学の充実を目指して配置されている「教育コーディネーター」が、住高生が地域とつながるお手伝いをします。



放課後、気軽に立ち寄れる「住高ハウス〇〇」では、教育コーディネーターが地域創造学のマイプロジェクトを進めるお手伝いや、学習サポートをしています。

また、町教委が主催する「住高チャレッジ部」では、地域のイベントのボランティアや出店など、高校生の「やってみよう」を実現させるお手伝いをしています。

住高には地域に飛び出し、さまざまな学びを得る機会がたくさんあります！

学校データ

生徒数 (2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	32	2
2年生	33	2
3年生	21	2
合計	86 (うち県外留学生0)	

卒業後の進路 (名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	4	1	18	9

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科進学コース・普通科総合コース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科進学コース・普通科総合コース

環境	森林・川
カリキュラム	地域創造・まちづくり
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	探究学習サポート・資格習得サポート・海外留学制度


学校の特徴
自分の強み（大槌（ハンマー））が見つかる学校

大槌町内唯一の高校である大槌高校は、大槌町と連携し「大槌町魅力化プロジェクト」を立ち上げ、三陸地域の復興とその先の未来をリードする高校生を育てる、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。



「大海を航る、大槌（ハンマー）を持とう！」をコンセプトに、一人ひとりの目標が応援され、それぞれの強み（大槌（ハンマー））が見つかる学校の実現を目指して、生徒・教職員・地域が一体となって様々な取り組みを行なっています。具体的には、三陸地域の未来を担うリーダーを育てる週2時間の「三陸みらい探究」の開講や大槌高校のありたい姿を熟議する「大槌高校魅力化構想会議」などに取り組んでいます。

地域みらい留学生の生活
豊かな自然と伝統が息づく大槌で暮らす

海と山に囲まれ、自然が織りなす穏やかな風景が心を惹きつける大槌町。震災後は、「地域とともにある学校」を目指して、町民が一体となって子供たちの教育に関



わっています。子供たちを大切にする大槌町民のもとで暮らす下宿生活では、自立した生活スタイルが身に付くことはもちろん、町に息づく文化や伝統を体感することができます。

授業外の学習・進路サポート
個別の進路サポートと高校併設型の公営塾

本校の進路希望は、4年制大学（国立・私立）・短期大学・専門学校への進学、公務員・民間就職など多岐にわたっています。そのため、一人ひとりの進路希望に応じた指導を行なっているのが特徴です。また、NPOカタリバが運営する高校併設型の公営塾で学習サポートも実施しています。



放課後は、部活動のみならず地域活動に参加する生徒も多く、学校内外で様々な活躍の機会が用意されています。

地域とのつながり、地域の魅力
地域が学びを育て、学びが地域を育てる

大槌高校では、「三陸みらい探究」をはじめとした大槌町を舞台に学ぶ様々な学習を展開しています。


【大槌発未来塾】

・町内外の社会人や大学生を招き、自分自身の生き方や将来の姿を考える活動
【三陸復興ラーニングジャーニー】

・三陸沿岸6地域（岩泉・宮古・陸前高田・気仙沼・女川・石巻）を訪れ、復興に向けた取り組みを学ぶ活動
【マイプロジェクト】

・自分自身の関心があるテーマを軸にプロジェクトを企画し、地域を巻き込みながらアクションをしていく活動

学校データ
生徒数（2019年度）

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	42	2
2年生	54	2
3年生	63	2
合計	159（うち県外留学生0）	

卒業後の進路（名）	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	5	5	24	27

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科
地域みらい留学ができる学科・コース	普通科

環境	森林・川・海・雪
カリキュラム	商業・地域創造・情報ビジネス・海洋システムまちづくり
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート

10

山形県立遊佐高等学校

〒999-8301 山形県飽海郡遊佐町遊佐字堅田21番地の1
<http://www.yuza-h.ed.jp/>
 TEL : 0234-72-3423



来
ち
ゃ
い
な
よ
遊
佐
高
!

学校の特徴

地域を元気にする学校を目指しています

本校は、昭和2年に地域の青年のために設立された遊佐実業公民学校を母体としています。以来、地域と共に歴史を重ねてきました。平成27年度入学生から総合学科がスタートし、生徒の皆さんの多様な進路に対応できるよう教育課程を整えました。本校の特色として半年間週1日、遊佐町内の各事業所で職業体験を行う「デュアル実践」という科目があります。事業所の方に継続的に指導いただくことで、仕事の厳しさや楽しさを実感することができます。



授業外の学習・進路サポート

介護職員初任者研修の資格が取得しやすい

本校は遊佐高校支援の会(事務局:遊佐町教育委員会)から物心両面で大きな支援をいただいています。町社会福祉協議会が開講している「介護職員初任者研修」(旧ホームヘルパー2級)を受講する際には、遊佐高校支援の会から受講料の一部を支援いただいております。自己負担5千円で資格取得が可能です。また、研修の日程についても本校の行事日程に配慮をいただいております。本校生が参加しやすい環境になっています。



地域みらい留学生の生活

空き家をリフォームしての共同生活

リフォーム空き家に管理人と同居しながら自炊生活を行います。

男女別棟での生活で、自室は施錠可能なので、プライベートは確保されます。

居住費(家賃、光熱水費等)無料。医療費も無料。帰省交通費(上限5万円)助成。

授業料もほとんどの生徒が無料(無料にならなかった場合は半額補助)。



地域とのつながり、地域の魅力

鳥海山・飛島ジオパークのまち遊佐町

本校がある遊佐町は平成28年9月に鳥海山・飛島ジオパークとして認定されました。鳥海山の豊富な伏流水は遊佐町のいたる所に湧き出しており、学校のすぐ近くを流れるハツ面(やつめ)川は、湧水の影響で夏も低温を保っています。イバラトミヨ(絶滅危惧種の淡水魚)は20℃以下の低温でしか生きられませんがハツ面川には多数生息しており、本校では継続的にフィールドワークを行い、イバラトミヨの体長測定に取り組んでいます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	38	1
2年生	34	1
3年生	35	1
合計	107(うち県外留学生6)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
		1	1	4	24

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境	森林・川・海・雪
カリキュラム	地域創造・生活文化・まちづくり・SDGs
住まいの環境	その他
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	



学校の特徴

一人ひとりが光り輝く主人公

少人数教育の利点を生かし、「一人ひとりが光り輝く主人公」となるような教育を目標とし、生徒一人ひとりの学習や進路希望に対応したきめ細やかな指導と支援を行っている。



また、少人数だからこそ、生徒間でも職員間でも気心が知れ、穏やかで、思いやりのある、良い人間関係が形成されます。悩みの相談にもきめ細やかな指導と支援を行っています。豊かな自然環境とおおらかな気風、面倒見のよい教師集団のもと、勉強と部活動に一生懸命励み自分自身を磨き上げることができる学校です。

地域みらい留学生の生活

地域の様々な活動にボランティアとして参加

4月には学校付近の清掃活動、8月には金山町の一大イベントである沼沢湖水まつりの運営協力、2月には雪まつりで雪面壁画の作成など地域で行われる様々な活動にボランティアとして参加しています。その他にも、金山町の各地区で行われている文化祭で発表したり、老人福祉施設でボランティア活動を行っています。奥会津の自然や文化に触れ、地域の人々と触れ合えるまたとない機会です。



授業外の学習・進路サポート

わかる授業のために、国語、数学、英語で習熟度別授業

国語、数学、英語は、すべての学年で習熟度に応じてクラス分けを行い、授業を展開しています。これにより、一人ひとりの学習の進度に応じた丁寧な指導を実現しています。



また、進路対策課外(放課後に国語・数学・英語)、長期休業中の課外、夏季学習会、個人添削、小論文指導により大学進学に対応した実力養成を図ります。また、2年生ではI群・II群から、3年生ではA群・B群・C群からそれぞれ1科目ずつ選択することにより、国公立大学進学から公務員・就職まで、多様な進路希望に対応しています。

地域とのつながり、地域の魅力

奥会津風土体感プログラム

1年次の2時間「総合的な学習の時間」を活用して、奥会津地方の歴史・文化伝統について学ぶことができます。講師は大学の先生や地元で活躍している方々で、さまざまな講義や体験活動を通して私たちの身近な文化を体感する本校独自の取り組みです。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	29	1
2年生	25	1
3年生	25	2
合計	79(うち県外留学生7)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	5	2	5	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	地域創造・その他(福祉)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	



学校の特徴

小さな学校の大きな可能性への挑戦

ユネスコエコパークに認定された只見町の豊かな自然環境の中で、少人数クラスの利点である生徒一人一人へのきめ細やかな教育、指導を行っています。生徒、教職員間で、みな顔も名前も気心も知れたアットホームな学校です。生徒の希望する進路を実現させることを目指しての指導は、毎年100%進路実現しており、只見町からの厚い支援のもと、様々な補助を受けながら勉学にも部活動にも安心して励むことができます。

地域みらい留学生の生活

学生寮「奥会津学習センター」

町内の北里大学施設であった鉄筋3階建ての建物を改修増築して約60名が入居できる学生寮です。厨房のスタッフが毎日3食作りたての食事を提供、交代で24時間常駐している管理人がいる安心・安全な運営体制です。2人部屋の居室にはベッド、机、ロッカーなどが設置されており、男女各寮にランドリールーム、シャワー併設浴槽、各部屋で使用できるWiFi設置、共用パソコン設置の学習室など、online学習環境も整っています。



授業外の学習・進路サポート

公営塾「心志塾」と短期海外留学

放課後の個別指導、長期休暇時の課外学習の他、進学希望者には、夏休みなどに有名進学塾への合宿遠征、英会話力向上のための短期(2週間)海外留学などを、町が費用の多くを補助して行っています。学習支援ソフトClassiを導入しており、授業の振り返り、教員との課題連絡、進捗確認などに活用しています。学生寮に近い只見町営の心志塾では、日々の学習をサポート、定期試験前はたくさんの生徒が学習に訪れています。



地域とのつながり、地域の魅力

あいさつと地域行事への参加

町の人たちはみな顔なじみで、互いに名前呼び合う気心の知れた人たち。高校生も直に顔なじみになり、登下校時、校内でも必ずあいさつをするようになります。また、町の運動会にも寮の高校生チームとして参加、年齢指定の競技では他のチームに交渉して入ってもらったり、祝勝会で一緒になったり。高齢社会の町の人々は高校生を自分の孫のように見てくれます。農家民泊体験などで郷土工芸を教えてもらう楽しみもあります。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	34	2
2年生	38	2
3年生	44	2
合計	116(うち県外留学生41)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	4	6	1	14	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	地域創造・グローバル・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート・海外留学制度



学校の特徴

コミュニティ・スクールとして、地域とともにある学校

地域や関係機関と連携した多様な体験活動とおして、生徒の豊かな感性と社会性を育てています。阿賀町とともに進める「阿賀黎明高校魅力化プロジェクト」では、公営塾「黎明学舎」の取り組みをはじめ、阿賀津川中学校との連携など、町をあげての教育活動が展開されています。

また、新学習指導要領で求められる「社会に開かれた教育課程」の実現のために、コミュニティ・スクールとして県教育委員会の指導の下、学校運営協議会を設置し、地域の実態に合った魅力ある学校づくりを行い、生徒の成長を支援していきます。



地域みらい留学生の生活

温泉と森と歴史と発酵のまち

JR津川駅から2kmほどの高台にある「温泉と森のシェアレジデンス」での暮らしでは、地域の方との触れ合いがあるだけでなく、学習環境としても恵まれています。フリーwifiもあり、森に暮らしながら世界とつながることができます。

また、阿賀黎明高校の徒歩10分ほどのところには、コンビニ、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、町役場、郵便局、銀行などが集積しており、生活するには困りません。一方、地域に昔からある靴（こうじ）や味噌などの発酵文化を継承するお店や、移住者が始めたパン屋さん等、魅力的な商店と個性的な商店主さんがたくさんいますので寄り道してお話したくなります。



授業外の学習・進路サポート

学習習慣の定着、多様な進路を実現できる

小規模校ならではのきめ細かい学習指導を行っています。手帳を活用して日々の家庭での生活について記録し、学習習慣定着に向けて働きかけています。

進学希望の3年生に対しては放課後に講習を行っているほか、新潟大学主催のオープンスクールに参加するなど、一人ひとりの進路希望に合わせた支援を行っています。

また、町が運営する公営塾「黎明学舎」では、日々の学習支援だけでなく、地域資源を活用した商品づくりや販売体験など幅広く活動し、一人ひとりの興味関心を引き出しています。



地域とのつながり、地域の魅力

学びを創造するパートナーとして

令和2年4月、コミュニティ・スクールの取組に合わせ、地域の方を中心とした「阿賀黎明探究パートナーズ」が設立され、授業や部活動への支援をお願いしています。

パートナーズの名のとおり、自らも探究・行動していく町の人たちがそれぞれ別の仕事を持ちながら「高校生と一緒に学びたい」という思いで活動しています。

阿賀町にはたくさんの資源と課題があります。それらの資源と課題を生徒とともに行動しながら知り、学び、探究していくことで、高校生の学びと地域の未来を、ともに創造していきたいと考えています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	21	2
2年生	39	2
3年生	23	2
合計	83(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	5	3	12	17

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科
(2年次から教養、国際、環境の3つのコースに分かれる)

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境

カリキュラム

ホームページにてご確認ください。

住まいの環境

住まいのサポート

授業外サポート



学校の特徴

地域とともに生徒一人一人を大切に育てる。

少人数授業やチューター制度による進路支援などきめ細やかな指導で、大学進学から就職まで、生徒一人一人の多様な進路に対応しています。また、遠隔通信システム等の最新のICT機器を活用した授業を行っています。地域交流も盛んで、「川根の郷『夢』プロジェクト(夢ぷろ)」では、地域の魅力を発見するとともに、課題を発見し解決しようとする人材を育成しています。

地域みらい留学生の生活

大自然の中で、自立した高校生活を送ってみませんか

川根高校のある川根本町は、静岡県のほぼ中央を流れる、大井川の中流域にあり、人口は、約6,800人です。

南アルプスを望む雄大な自然に囲まれ、温泉と大井川鐵道のS1、美味しい川根茶、そして子どもたちの元気なあいさつが自慢の、静かな山間の町です。

車で、静岡から約1時間半、浜松から約2時間の距離にあり、アクセスも良好です。このような環境の中、生徒たちはのびのびと大きく成長してくれています。



授業外の学習・進路サポート

進路希望に応じたチューター制度による進路指導

大学進学を目指す特進クラスと就職や専門学校進学を目指す選択系クラスに分かれています。特進クラスでは、土曜補習や勉強合宿、新テストに向けた英語外部試験等を行っています。選択系クラスでは、就職に必要なパソコンや簿記等の学習もでき、多くの生徒が検定や資格を取得しています。3年次には、全ての生徒にチューター教師がつき、一人一人の進路希望に合わせて、志望理由書の書き方、面接練習など、きめ細やかな指導で、進路実現を果たしています。



地域とのつながり、地域の魅力

あいさつでつながる地域の方々とのふれあい

川根高校の生徒たちは、大きな声でいつでも誰にでもあいさつができることです。

校内はもとより、地域の中で出会っても、気持ちの良いあいさつが交わされます。

昔から当たり前のこととして、自然と身につけている地域柄があり、いろいろな地域行事への参加もスムーズです。

また、川根高校で行われている「地生物学」では、多くの地域の方々との触れ合いがあり、川根高校ならではの地域の魅力化の向上に取り組んでいます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	42	3
2年生	40	3
3年生	58	3
合計	140(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	7	2	8	19

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川
カリキュラム	商業・観光・地域創造・国際文化交流まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	教科学習サポート・資格習得サポート

15

三重県立飯南高等学校

〒515-1411 三重県松阪市飯南町粥見5480-1
<http://www.mie-c.ed.jp/hiinan/>
 TEL : 0598-32-2203



いいなん
 ～
 こころから始まる未来への一歩～

学校の特徴

地域とともに成長する総合学科

本校は、「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」(地域魅力化型)に取り組んでいる総合学科です。地域を学び場とした探究活動を実践しています。2年次からは、自分の進路希望、興味関心に応じて、郷土・環境、介護福祉、総合進学、コンピュータの4つの系列から1つを選択し、より専門的な学びをおこないます。2021年度から初めて県外からの生徒を募集します。



地域みらい留学生の生活

世界の最先端～いいなん～で夢を語る

初めての県外募集ですので実績はありませんが、飯南地域の清々しい空気、緑豊かな大自然に囲まれた環境の中での生活となります。山の幸、海の幸等、おいしい食べ物もたくさんあり、高校生活は、ゆったりと落ち着いた、穏やかなものになることでしょう。このような環境の中で、自分のやりたいことを見つけ、とことん探究してみませんか。



授業外の学習・進路サポート

SHRでの「学び」の時間

本校では、毎日、帰りのSHRの時間に10分間「学び」の時間を設けています。基礎学力の定着を図ることを目的に、生徒各自がそれぞれの課題に集中して取り組んでいます。日々の小さな積み重ねが大きな力となり、進学をサポートします。



地域とのつながり、地域の魅力

「本気の大人」から深い学びを!

飯南・飯高地域の人達はみなとても温かく、本校の教育にとても協力的です。地域の方々のおかげで、美術部がお茶で有名な地元企業とコラボさせていただいたり、企業・大学生・高校生・中学生が連携し、地元の道の駅でイベントを企画させていただいたりしています。地元で活躍されている「本気の大人」の方たちからたくさんの刺激をいただき、日々生徒が成長していきます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	80	3
2年生	80	3
3年生	74	3
合計	234(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	2	3	16	49

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境	森林・川
カリキュラム	商業・農業・林業・陶芸・美術・アート 情報ビジネス・その他(福祉)
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

全国唯一の県立で全寮制の総合学科高等学校

本校は、全国唯一の県立で全寮制の総合学科の高等学校です。三重県内全域と県外から集まった生徒たちが、大台山系の山々に囲まれた豊かな自然環境のもと、特色ある5つの系列（国際交流、総合スポーツ、美術工芸、生活福祉、環境技術）で学んでいます。2020年入学生から県外からの生徒を募集しています。



授業外の学習・進路サポート

学習タイム

校舎での学習の他、寮生活の中で年次ごとに曜日を決めて学習タイムを実施しています。それぞれの生徒の学力に合わせた学習を進めることにより、基礎学力の定着を含む学力の向上を図ります。



地域みらい留学生の生活

寮生活 de 良生活

県外から入学した生徒と三重県内の生徒がともに寮生活をする中で刺激し合うことにより、心身ともに成長できる良い効果が生まれることを期待しています。



地域とのつながり、地域の魅力

育て、グローバル人材！

本校は、開校以来、地元大台町と連携し、さまざまな取組を行っているとともに、地元の方々から多大な支援や協力をいただいています。このような地元との連携を通し、地域にしながら国際的視野で物事を捉え活躍できる「グローバル人材」の育成を図ります。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	64	3
2年生	64	3
3年生	63	3
合計	191(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	9	1	19	27

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科の5つの系列すべてで受け入れ

環境	森林・川
カリキュラム	農業・林業・陶芸・美術・アート・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	



学校の特徴

工芸と芸術を学び、ものづくりのスペシャリストの育成

信楽高等学校の総合学科は「セラミック系列」「デザイン系列」「普通系列」の3つの系列があり陶芸を中心に学ぶ「セラミック系列」とデザインから美術までを学ぶ「デザイン系列」では全国募集を実施し、「アート留学」と名付けています。2つの系列では少人数で基礎から応用まで学び、みなさん一人ひとりの夢の実現をサポートしていきます。



1年次生 全員がセラミックやデザインの授業も含む共通の科目を学びます。

2年次生 全員が共通して受ける授業と、系列ごとに分かれて受ける授業があります。系列ごとの専門的な学習を深めていきます。

3年次生 系列ごとの専門分野をより深く学ぶと同時に、進路希望に応じた様々な選択科目によって一人ひとりの進路実現を目指します。

地域みらい留学生の生活

「アート留学」自立と社会性を育み、地域のサポートによる生活

「紫香楽ヴィラ」と呼んでいる宿舎で生活します。

家賃は全額が、本校の地域支援協議会が負担しますので生徒さんに負担頂くのは管理付の一部と生活費のみ。その生活費の一部(月額5,000円)も協議会から支給するため金銭的な負担は大幅に抑えられます。

本校PTA関係者を中心とした「信楽高等学校アート留学サポートの会」が保護者の方にかわって生活のサポートや相談に当たります。



授業外の学習・進路サポート

信楽ならではの地域との連携

県立信楽陶芸の森を活用して、野焼き体験学習・登り窯作品制作と焼成体験・海外アーティストによる講義と技術指導を地域の方と共に学習する。信楽作家協会による茶道体験学習。茶道を通じて「わび・さび」を陶芸家と茶道家に学習する。



地域とのつながり、地域の魅力

日本遺産認定「信楽」と「忍者」の甲賀市信楽町

本校は、滋賀県の最南部、「日本六古窯」として知られる甲賀市信楽町にあります。この信楽の地は「たぬき」の焼き物で知られ、町全体が陶芸の里となっています。さ



さらに、町内には聖武天皇が造営を始めたと言われる紫香楽宮の宮跡や古くから日本五大銘茶に数えられる朝宮茶の産地などもあり、歴史と自然の豊かなところです。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	63	2
2年生	72	2
3年生	57	2
合計	192(うち県外留学生5)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	8	3	9	31

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科(セラミック系列・デザイン系列・普通系列)

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科(セラミック系列・デザイン系列)

環境	森林
カリキュラム	陶芸・美術・アート
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	教科学習サポート・資格習得サポート



学校の特徴

兵庫県公立高等学校唯一の全国募集

兵庫県北部の山間部に位置し、関西随一のハチ北スキー場の麓にある。1学年2クラスの小規模校。2014年度より地域アウトドアスポーツ類型（地域創造系・アウトドアスポーツ系）を設置、全国募集を行い地域になくはない学校を目指して教育活動を展開している。



地域みらい留学生の生活

独り立ちできる下宿生活

あたたかい地域に触れ、地域を知り、地域資源の活用方法を地元の生徒と一緒に学ぶことで、それぞれの「ちいき」「ふるさと」の活動に生かすことができる。R2年度より、4か所の下宿を整備。



授業外の学習・進路サポート

個々の進路に応じたきめ細やかな進路指導

特別講師による進路対策講話、AO・推薦入試対策講座、関西カタリ場によるワークショップ、進路ガイダンスなど充実した進路指導を実施。



地域とのつながり、地域の魅力

自然あふれた地域、あたたかい人々

全校生で地域の2大マラソン大会のスタッフとして企画、運営に協力する。また、学年を縦割りにした「村高発・地域元気化プロジェクト（5班8グループによる地域貢献活動）」で地域を元気にする活動を実践。地域の小中学校とも部活動、授業を通じて交流。地域資源の活用方法を大学教授に指導を受けながら探求する。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	54	2
2年生	64	2
3年生	67	2
合計	185(うち県外留学生4)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	6	13	3	19	16

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科, 地域アウトドアスポーツ類型
地域みらい留学ができる学科・コース	地域アウトドアスポーツ類型

環境	森林・川・海・雪
カリキュラム	観光・地域創造・まちづくり その他(アウトドアスポーツ、スキー、ゴルフ、ボルトリング等)
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	資格習得サポート



学校の特徴

柿生産日本一の五條で学ぶ

市町村比較で柿生産高日本一を誇る五條市西吉野町にある昼間定時制の小さな高校で修業年限は4年です。地元農家から学ぶ実習や3年生からスタートする平日の就労を通して、実践的な農業生産技術を習得します。また4年生の希望者を対象に、毎年7月、北海道余市町の農家で10日間の現場実習を行っています。昭和41年から始まったこの実習は、50年以上続く伝統ある実習で、やり終えたときの充実感は何ものにも代えがたい喜びとなります。



授業外の学習・進路サポート

全国大会出場を目指す「農業クラブ」

農業クラブは、各自課題を見つけ、その解決に向け、授業での学びをさらに深める活動をしています。プロジェクト発表会、意見発表会、農業鑑定競技会などでの県大会優勝、近畿大会や全国大会出場を目指しています。



地域みらい留学生の生活

寄宿舎 桜花寮

全室バストイレ付き、冷暖房完備、IHキッチン付きです。朝・夕食は業者による宅配でまかっています。授業日の昼食は、希望により学校給食を利用できます。バス通学定期代の一部に五條市からの補助金があります。



地域とのつながり、地域の魅力

世代交流活動「長寿ふれあい健康祭」

地域の老人クラブと幼稚園児も参加する「長寿ふれあい健康祭」はオリジナルの競技やゲーム、地域の伝統民謡踊り等を一緒に行うことで、世代間の交流を深める今年で47回目を迎える伝統行事となっています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	16	1
2年生	18	1
3年生	4	1
4年生	8	1
合計	46	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
				1	7

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

農業科

地域みらい留学ができる学科・コース

農業科

環境	森林・川
カリキュラム	農業
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	

20

和歌山県立串本古座高等学校

〒649-3503 和歌山県東牟婁郡串本町串本1522
<https://www.kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp/index.html>
 TEL : 0735-62-0004



本州最南端から世界に飛びたとう

学校の特徴

・グローバルコース

本州最南端の町である串本町・古座川町の周辺地域にある自然・文化などの学習を通じて、地域に貢献できる即戦力の人材を育成する地域未来創造コースです。地域の豊かな自然や文化、歴史を学び、水産・観光等の地域資源を活用したさまざまな体験を通して、地域活性化を考え地域に貢献するとともに、グローバルな視点を持ち、主体的・協働的に行動するローカルリーダーの育成を目指しています。



地域みらい留学生の生活

一人暮らしを応援します

・串本古座高等学校地域協議会
 串本町・古座川町で串本古座高校地域協議会が結成されており、住居費や食費、里帰りの費用補助などの支援を行っています。また学校には、協議会からコーディネーターが派遣されており、全国募集で入学した生徒の様々なサポートを行っています。



・アパートでの一人暮らし
 県外からの生徒は、近隣のアパート等へ入居することになります。県からは寮の舎監にあたる生活支援員が配置されており、夜間や休日の対応をしています。一人暮らしを通して自律した生活を送れるように、地域一帯となってサポートします。

・体調が悪くなったら？
 くしもと町立病院（総合病院）他、内科医院、歯科医院などがあり、町の救急体制も充実しています。夜間や休日に体調が悪くなったときは、生活支援員が対応します。

授業外の学習・進路サポート

・くろしお塾

多様な学びの場を提供し、学校や校種の枠を超えて、地域を担う人材を育成する「くろしお塾」を開設しています。学び直しや大学進学、英語検定対策の講座等を行っています。



地域とのつながり、地域の魅力

串本・古座川の魅力

本校の教育方針に賛同し、生徒の学習活動を支援して下さる方々を「くろしお協育サポーター」として認定し、生徒の成長の後押しにご協力をいただいています。2019年4月現在、39の団体が加盟しています。



・自然、歴史、文化にあふれる町

串本の沿岸には、ラムサール条約にも登録されている豊かな大海原が広がっています。ここには世界最北端のサンゴの海が広がっており、授業でのスキューバダイビングも予定しています。一方の古座川町は、大自然の恵み豊かな熊野の山々が連なり、この山々に育まれた古座川とあわさって、自然豊かな景観を形成しています。

その他、トルコやアメリカとの友好の歴史や世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」など、魅力あふれる串本古座で、有意義な3年間を過ごしてみませんか。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	60	3
2年生	86	4
3年生	73	4
合計	219(うち県外留学生8)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	4	27	6	24	36

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科
地域みらい留学ができる学科・コース	普通科

環境	森林・川・海・島
カリキュラム	漁業・水産・観光・地域創造・グローバルまちづくり・SDGS
住まいの環境	アパート
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・資格習得サポート



学校の特徴

鳥取県東部地区唯一の総合学科

たくさんの選択科目の中から自分の興味・関心・進路希望に応じた科目を選択して学習可能です。2年次から4つの系列に分かれますが、自由選択の科目もあります。1年次の選択は3通りですが、2年次の選択は最大540通り、3年次の選択はなんと14000通りを超えます。



地域とのつながり、地域の魅力

青谷地域は自然・歴史・産業・文化がいっぱい

2年次の「青谷学」において、地域の方を講師として招き、地域の魅力を再発見して自分たちで課題を発見します。3年次には、2年次に発見した魅力を発信するとともに課題について深く調査研究します。その成果も地域の方に発表します。



授業外の学習・進路サポート

自分の将来や夢をデザインする4系列

総合学科の特色の一つである少人数教育や、学び直し科目「基礎数学」「基礎英語」を開設して基礎基本の習得を徹底しています。



<文理探究系列>

普教科中心に学習します。興味・関心や進路希望に応じて、文系または理系科目を重点的に学びます。大学・短大・看護専門学校などのAO入試や推薦入試に対応します。

<ビジネス・情報系列>

ワープロ・表計算などの情報処理や簿記など商業系科目を中心に学習します。ビジネスに必要となる経済・経営に関する技能や知識を習得します。大学・短大・専門学校などのAO入試や推薦入試、就職試験に対応します。

<福祉・保育・生活科学系列>

保育・食物・被服などの家庭科目や福祉科目を中心に学習します。人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識や技術を習得します。大学・短大・専門学校などのAO入試や推薦入試に対応します。

<芸術文化系列>

美術を中心に音楽・工芸・書道など芸術教科を学習します。幅広くかつ深く学ぶことで芸術を表現・鑑賞する技能や知識を習得します。大学・短大・専門学校などのAO入試や推薦入試に対応します。

地域みらい留学生の生活

(今後、随時情報発信予定)

最新の情報については、学校のHP等でご確認ください。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	68	3
2年生	87	3
3年生	43	3
合計	198(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	4	18	26	36

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境

カリキュラム

住まいの環境

住まいのサポート

授業外サポート

ホームページにてご確認ください。



学校の特徴

130年の伝統と緑あふれる教育環境

創立134年を迎える歴史と伝統のある専門高校(農業科)です。県内唯一の農業経営者育成高等学校として、農業学科の特性を活かし体験とおして心と技を磨きます。



地域みらい留学生の生活

自主・協力・責任を重んじる有能な人材を養成します。

生物科・環境科の1年生が1年間学校敷地内にある祥雲寮に入寮し、生物の世話をしながら寮生活・学校生活をおくります。



食品科の1年生や2、3年生については、入寮のための目的を認めた場合入寮を許可します。現在103名の生徒が入寮し、納涼祭・クリスマス会・球技大会・上映会などの行事もあり、寮生活をおして友情を深め、自主性・協調性を養います。また、部活動、進学学習にも力を入れます。

授業外の学習・進路サポート

地域に貢献し、地域を支える人材を育成する

4年生大学から就職まで幅広く丁寧な進路指導を実施。また、各学科での実習を通し命の大切さも学びます。



地域とのつながり、地域の魅力

人と人をつなぐ交流学习

本校のある鳥取県倉吉市は鳥取県中部に位置し、山間の静かな城下町として栄えた。農業が盛んな場所でもあり本校教育が永きにわたり鳥取県の農業教育を支える礎となっている。



地域との交流として、学校施設を開放し開かれた学校作りを行っている。また、本校で学んでいる農業技術や知識を用いて、校内外において異世代との交流を行っている。特に乗馬教室、販売実習、田んぼの学校では地域に出向き幅広い世代と交流している。さらに、関連企業、地域の企業との交流を行うことで学校のPRをはじめ生徒のコミュニケーション能力の向上にも繋がっている。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	93	3
2年生	83	3
3年生	73	3
合計	249(うち県外留学生2)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	2	1	15	54

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

農業学科 生物科, 食品科, 環境科

地域みらい留学ができる学科・コース

農業学科 生物科, 食品科, 環境科

環境	森林
カリキュラム	農業・林業・環境・食品流通・技術 その他(造園、食品製造)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	探究学習サポート・資格習得サポート



学校の特徴

地域とともに歩む

鳥取県西部の中山間地域にある唯一の高校である日野高校は、学校がある日野町、そして隣町の日南町、江府町、この3つの町と連携・協働しながら生徒の社会性を育て、新しい時代に求められる資質や能力を育てていきます。地域資源や人材を活かした取組みが、学校の特色化・魅力化へとつながり、ひいては地域の活性化に貢献するという好循環を創り出していきます。



地域みらい留学生の生活

アットホームな寮

日野高校では、総合進学系列を希望する生徒及び同系列に属する生徒、またその他の系列から大学・短大等の進学を目指す生徒の進路希望を実現するための施設「双葉寮」を開設しています。学力を補うとともに、毎日、寮の中でも学習指導を受け大学進学など将来に向けて学習に集中できる環境です。



授業外の学習・進路サポート

寮でも着実に学力を伸ばす

進路実現に向けた放課後講習会やイングリッシュ・ランチミーティングなどを実施しています。毎晩実施されている双葉寮での学習会を本校の教員が講師となり実施しています。



また、地域のさまざまな人と触れ、地域への愛着を育てていくとともに、自らの力で自分と地域の未来を描く力を身に付けることをねらいとした、日野郡公設塾「まなびや縁側」が開設されました。5教科に対応した基礎学力サポートと予習復習サポート、ワークショップを通してのキャリア教育、地域資源を使った探求学習、課題解決型学習など様々な活動が展開されます。

地域とのつながり、地域の魅力

生徒を支える地域のきずな

県境に近い中山間地域にある日野郡では、少子高齢化が進み、産業や農業の担い手が不足するなど、さまざまな課題が日々身近で起こっています。日野高校では、この



課題を「資源」として捉え、地域の行政や事業所などと連携しながら「学びの場」として生徒の活動を受け入れていただいています。

まさに地域全体が学びのフィールドとなり、生徒が社会で活躍する力を身に付けています。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	27	2
2年生	29	2
3年生	46	2
合計	102(うち県外留学生3)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	3	2	11	22

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境	森林・川
カリキュラム	その他(総合学科)進学系、農業系、商業系、福祉系の系列
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

情報科学が全国に誇れる3つの特徴

本校は昭和62年4月、地元の強い要望と熱い期待を受け、これからの「高度情報社会を担っていく有為な人材の育成」を目指した特色ある県立高校として開校しました。そんな本校が、全国に誇れる特徴は次の3つです。

- ①公立高校として全国唯一のマルチメディア科がある。
- ②全国初のイベント「情報ITフェア」開催
- ③島根県松江発のプログラミング言語Rubyの全員履修



地域みらい留学生の生活

学習面も生活面も充実

本校の地域みらい留學生は、ITへの興味関心の強い好奇心旺盛な生徒が多く、ITのスペシャリストとして仲間を引っ張っていく活躍をみせています。宿泊所は、食事ありませんので家事全般を自分ですることになります。不安もあることでしょうか、生徒は自立して学業や部活動と生活面の両立を果たし、規則正しい生活を送ることができています。地元の生徒達ともすぐに仲良くなり、楽しい学校生活を送っています。



授業外の学習・進路サポート

PBL方式インターンシップ

PBLとは、Problem Based Learningの略で、課題解決型学習という意味です。従来の「働く体験をする」という研修ではなく、働く体験をしながら事業所の問題点を発見して解決策を考案し、提案して実践します。さらに、この一連の取り組みを研究活動としてまとめ、プレゼンテーションにて発表します。これまで学習した知識・技術を活かして、課題解決する力の向上をねらいとしています。



地域とのつながり、地域の魅力

地域とつながり貢献する 情報ITフェア

情報ITフェアは、生徒たちが日ごろ学んでいるプログラミングやITに関する知識を活かして各種講座を企画・運営し、地域の皆様に楽しんでいただくイベントです。生徒の学びの発揮と成長、地域のお客様とのふれあいをねらいとして取り組み、協力参加団体様と一緒に、地域貢献を目指す、情報科学高校ならではのIT体験型イベントです。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	93	3
2年生	106	3
3年生	101	3
合計	300(うち県外留学生5)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	5	7	25	57

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・海
カリキュラム	商業
住まいの環境	その他
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

地域と協働する探究授業

大東高校の探究授業では、地域の課題をより自分ごと化するために地域フィールドワークへ行くことができます。私たちはフィールドワーク先の方々との関わりの中で、地域のキャラクター制作を通して地域活性化を行うプロジェクトを立ち上げました。みんなでキャラクターをデザインしたり、地域のイベントでお披露目したり様々な活動が生まれました。探究授業や放課後の時間を使って自分たちのやりたい事、様々な興味関心を深められる事が出来ることは本当に素敵だと思います！



地域みらい留学生の生活

地域とつながるシェアハウス

僕は今野球部に所属しているのですが、シェアハウスから学校へはすぐに行けるので、部活動の朝練などにも専念でき、シェアハウスに入居してとても良かったなと感じています。入居しているメンバーとの楽しいコミュニケーションも魅力の一つだと思います。初めての一人暮らしで入学当初は戸惑うこともたくさんありましたが今では洗濯、食器洗いなど些細な部分を行う中で、自分自身の成長につながったなと感じています。



授業外の学習・進路サポート

地域と出会う放課後スペース

大東高校には生徒プロジェクト活動支援の場として「挑戦」を支援する「ドラボ」という放課後の居場所があります。私たちは探究授業で興味を持ったことをこの「ドラボ」で深められることができました。校内のコーディネーターさんが地域の方々とお話をする機会を設けてくださったり、私達の興味関心をより深めてくれました。今は「ジモティーン」という地元フリーペーパーを仲間と一緒に作っています。これからもっとたくさんの人に自分たちの住む街を好きになってもらえるようにチャレンジを重ねていきたいです。



地域とのつながり、地域の魅力

地域の学校「幸雲南塾」

本校の位置する雲南市では、市民のチャレンジを連鎖させ、いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりに挑戦しており、本校でもたくさんの地域を巻き込んだチャレンジが生まれています。地域のチャレンジャーから学ぶ授業はもちろん、生徒のチャレンジを行政がサポートする独自の仕組み「幸雲南塾」や「雲南スペシャルチャレンジ」等、様々なチャレンジ機会が設けられています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	113	3
2年生	91	3
3年生	109	3
合計	313(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	20	68	12	36	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川
カリキュラム	地域創造・国際文化交流・グローバルまちづくり・SDGS
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	探究学習サポート



選択肢の多い未来を！様々な経験を積んで、自信をもって卒業して欲しい。

学校の特徴

りり つよ たくま
凛々しく、毅く、逞しく ～選択肢の多い未来を～

『様々な経験を積んで、自信をもって卒業して欲しい!』

「この1年で島根より私のほうが成長したと思う」横田高校のポスターのキャッチコピーです。2017年に横田高校魅力化ビジョンを策定し、四方良しの人づくりを基本理念とし、学校と地域が連携することで生徒に「自己実現力」「コミュニケーション能力」「異文化理解力」「課題解決力」を身につけて欲しいと考えています。地域と連携したプログラムでは、プロジェクト学習「奥出雲学」や商品開発・地域課題研究も特徴のひとつ。地域や社会の出来事や課題に関心を持ち、高校生がそれに対して何ができるかを考えて、実践することを大切にしています。チームで話し合い、発表する機会も多いので、ぜひ新しい環境で活躍してください!



地域みらい留学生の生活

地域の方々との出会いによって、新しい発見があります!

休日に都市部の高校生が時間を過ごすカラオケやショッピングモールといった場所はありません!でも、地域のボランティアや行事に参加し、地域社会のために活動することを通して、地域について学び、自分について気づき、社会について考える機会がたくさんあります!令和元年度には、課外活動として地域活動FUNクラブが立ち上がり、これまで以上に地域と高校生が繋がる機会が増えました。積極的に参加することで、地域の方々との繋がりが深まり、卒業後にも帰って来られる第2の故郷づくりの土台となります。



授業外の学習・進路サポート

少人数だからできるきめ細かな学習サポート!

マンツーマンの個別指導に定評があります!生徒の状況を一番理解している教員だからこそできる、個々に対する学びのサポートをしています。指導力に定評のある教員が多く在籍し、放課後や昼休みに教員と生徒がマンツーマンとなって学ぶ「個別添削」が人気です。例えば、苦手科目の克服に向けて個別のテキストを使用したり、検定資格取得に向けた補習や個別指導、難関校受験や小論文指導、面接指導などが充実しています。公営自習室にはwifi環境も完備。タブレットやパソコンを使っでの学習もできます。



地域とのつながり、地域の魅力

豊富な地域資源!学びあふれる地域

奥出雲町はスサノオノミコトが君臨したといわれる出雲神話発祥の地。この町で育つ子どもたちは、小学校で「たたら操業」を体験するというから驚きです。また「神話が大好き!わくわくする!」と目をキラキラさせて語る生徒、この土地の文化や歴史に興味を抱いている生徒がたくさんいます。「たたら」から派生した仁多米、シイタケ、そば、和牛の生産は、循環型農業として「日本農業遺産」に認定されました。田舎ならではの生活に興味を持つ県外からの入学生も増えてきます。地域の方と一緒に田植えやはで干しの農業体験、ボランティア活動、食事会など、たくさんの地域の方が横田高校の活動をサポートしてくださっています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	81	3
2年生	73	3
3年生	90	3
合計	244(うち県外留学生29)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	10	46	8	18	29

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科・進学コース、普通科・総合コース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科・進学コース、普通科・総合コース

環境	森林・雪
カリキュラム	地域創造・まちづくり その他(商品開発・特産品販売)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

探究チャレンジ

私達は探究授業で医療機関を利用する外国人に視点を向け探究を行いました。授業で行った地域に出向くフィールドワークでは実際に病院へインタビュー等を行い、校内の調査では知ることのできなかった現場の課題など様々なお話を聞くことができました。授業で見つけた課題を解決するため私達は今、外国語表記をより簡単に翻訳できる仕組みづくりにチームで取り組んでいます。チャレンジを行っていく中で多くの地域の方々と関わらせてもらい学ぶことがとても多いです。これからも楽しんでチャレンジをしていきたいです！



地域みらい留学生の生活

留学チャレンジ

私は地域みらい留学フェスタで三刀屋高校を知り、総合学科という点に魅力を感じて入学を決めました。絵を描くことが好きだったので美術部に入学し毎日楽しく活動をしています。寮生活は初めての一人暮らしで慣れないことばかりでとても大変でしたが、一緒に生活をしている友達が居て相談や協力ができ、今ではすっかり慣れました。寮から学校も近いので、部活や勉強などへ打ち込む時間もたくさん確保できるのも魅力的だと思います。これからも部活や勉強等、色々な事にチャレンジしていきたいです！



授業外の学習・進路サポート

放課後チャレンジ

三刀屋高校には生徒のプロジェクト支援の場として「チャレンジラボ」という放課後の居場所があります。私は今ALS患者さんの為の募金活動などを行う「ALS患者さんを支援する活動」を行っているのですが、活動を始めたきっかけはこのラボで校内の教育魅力化コーディネーターさんに自分の思いを聞いてもらった事でした。このラボは、私にとってプロジェクトを進めていく中で行き詰まってしまった際に、先輩やコーディネーターさんに相談したり、自分の思いをしっかりと発信できる自分の成長の場所だと思っています。是非三刀屋高校で一緒に楽しいチャレンジをしましょう！



地域とのつながり、地域の魅力

スペシャルチャレンジ「幸雲南塾(こううなんじゅく)」

本校の位置する雲南市では、市民のチャレンジを連鎖させ、いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりに挑戦しており、本校でもたくさんの地域を巻き込んだチャレンジが生まれています。地域のチャレンジャーから学ぶ授業はもちろん、生徒のチャレンジを行政がサポートする独自の仕組み「幸雲南塾」や「雲南スペシャルチャレンジ」等、様々なチャレンジ機会が設けられています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	135	5
2年生	148	4
3年生	135	4
合計	418(うち県外留学生13)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	30	94	22	41	28

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科

環境	森林・川
カリキュラム	商業・美術・アート・地域創造・情報ビジネス 国際文化交流・グローバル・まちづくり SDGS・その他(健康・福祉)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	探究学習サポート



学校の特徴

少人数習熟度別授業・個別指導と生命地域学

2年次よりI型(就職・専門学校進学向け)・II型(大学進学向け)のコースを選択します。個々の目標に向けて、少人数習熟度別授業や個別指導による、一人ひとりの目標を叶えるためのきめ細かい指導が特徴です。生徒からの評価も高く、多くの生徒が目標の進路を実現しています。また、地域全体を学びのフィールドとして捉え、体験学習や地域資源を積極的に授業に取り入れる飯南高校独自の「生命地域学」を行い、自らの人生を主体的に切り拓く力を身につけます。



地域みらい留学生の生活

学習面も生活面も充実

本校の地域みらい留学生は、ITへの興味関心の強い好奇心旺盛な生徒が多く、ITのスペシャリストとして仲間を引っ張っていく活躍をみせています。宿泊所は、食事ありませんので家事全般を自分ですることになります。不安もあることと思いますが、ほとんどの生徒が自立して学業や部活動と生活面の両立を果たし、規則正しい生活を送ることができています。地元の生徒達ともすぐに仲良くなり、楽しい学校生活を送っています。



授業外の学習・進路サポート

夢を叶える力をつける！町営塾 飯南町学習支援館

学習支援館では、学習意欲・学力の向上を目指し、個別授業・一斉授業を行っています。多くの生徒が部活動に入っているため、利用は部活動が終了後から22:00までの時間帯です。夜遅い時間ですが、寮生も不得意科目の克服や志望進路に向けての学習に取り組んでいます。国公立大学をはじめとする四年制大学や短期大学、看護系専門学校の受験対策だけでなく、就職試験や資格取得のための学習など、高校と連携しながら一人ひとりの目標を実現するためのサポートを行います。



地域とのつながり、地域の魅力

日本の原風景・地域からの応援

豊かな自然の中で四季をはっきりと感ずることが出来ます。神楽や「はやしこ」など伝統文化も継承され、古くからの日本の姿が残っています。また、神戸川の源流があり清らかな水と豊かな土で育つ野菜や果物がとても美味しいのが特徴です。寮では地域の方から野菜をいただくこともあり、美味しい食事が評判です。飯南町、地域住民にとって飯南高校、飯南高校生はとても大切な存在です。地域に出て行く授業だけでなく、部活動や鵬雲祭(文化祭・体育祭)など多くの場面で、熱心に応援していただいています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	59	2
2年生	53	2
3年生	62	2
合計	174(うち県外留学生23)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	12	13	4	17	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・美術・アート・情報ビジネス・生活文化 国際文化交流・グローバル・グローバル まちづくり・SDGS・その他(設定科目【生命地域学】→インターンシップ・地域課題解決型学習など)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

教室に閉じない学びのフィールド

本校には「普通科」と「理数科」があり、自分に合った学びの機会が選択できます。今年度は「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善モデル校にもなっており、各教科でより深い学びの時間を実現していきます。またプログラミング学習や、地域をフィールドにした体験・対話活動、地域の方の「困った」や「やりたい」を高校生の方で解決するプロジェクト型学習など、様々な学習を通して自分と地域の未来を切り拓く力を身につけます。



地域みらい留学生の生活

家族のようにあたたかい寮生活

学校から徒歩7分のところに「瓶雲寮」という寮があります。自主・自立を基本とし、互いを尊重しながら共に暮らす家庭的雰囲気のあふれる寮です。平成30年にリニューアルしたばかりで過ごしやすい環境も整っています。基本的習慣を身につけたり、毎日設けられている学習時間では、集中して自学・自習に励んだり、それぞれの成長を支える寮生活です。また、歓迎会やボーリング大会、クリスマス会など季節ごとのイベントも盛りだくさん。楽しみながら寮生同士の絆を深めます。



授業外の学習・進路サポート

ひとりひとりに寄り添う学習・進路サポート

【スタディサプリ高校講座の導入】

スマートフォンやタブレット端末を使って、4万本以上入っている予備校の先生の授業の動画を自分の学力に合わせて自由に選択して学習ができます。

【個人添削や指導】

個々の学力に応じた個別指導や添削を行っています。受験前には、全教員で面接、小論文の指導を行います

【キャリアパスポートの導入】

日々の活動や学びを定期的に振り返り、ポートフォリオに積み重ねます。面談時や自分の進路に向き合うときに活用します。



地域とのつながり、地域の魅力

世界に誇る学びのフィールド

大田市は、世界遺産「石見银山」や国立公園「三瓶山」など、豊かな文化と自然で溢れています。高校生は、地域活動やボランティアに参加するなど、積極的に学校の外に出かけ、学校の中だけに閉じない経験を積み重ねます。

また大田市教育委員会や市内の企業の方と協働して「おおだ共育共創ラボ」という放課後活動も行っています。放課後に地域の方や企業の方が学校に来訪され、高校生の「やってみたいことの実現」や「課題に感じることの解決」に向けて応援してくれたり、共に考えてくれたりする機会です。地域の人と出会い、チャレンジすることは、自分の成長につながります。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	133	4
2年生	160	4
3年生	127	4
合計	420(うち県外留学生3)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	37	55	6	21	2

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科、理数科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科、理数科

環境	森林・海
カリキュラム	理数科
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	

30

島根県立島根中央高等学校

〒696-0001 島根県邑智郡川本町川本222番地
<http://www.shimane-chuo.ed.jp/>
 TEL : 0855-72-0355(代表)



地域を愛し、夢をかなえる若人の育成
 島根の中央からの挑戦

学校の特徴

たくさんの出会い

島根県の中央に位置する島根中央高校には、全国約100校の中学校から様々な夢や目標を持った生徒が入学しています。島根県唯一の普通科コース制・総合選択制を採用しており、2年次から選択できるコースは「人文科学コース」、「自然科学コース」、「地域デザインコース」の3つです。



地域みらい留学生の生活

生活環境も充実！学生寮を完備

島根中央高校には現在2つの学生寮があります。費用は月額35,000～38,500円(税込み、3食・光熱費等込み)で、地域のお母さん方が作るおいしい食事が好評です。高校の敷地内にある「江風寮」は、校舎まで徒歩2分。教員が毎日交代で舎監をしているので安心して生活できます。もう一つの寮である「学習交流センター」は、閉校になった小学校を改装して開設された寮です。学習ルームや図書スペースもあり、自由な雰囲気の中で生活できます。また、今年3つ目の寮(女子寮)が完成します。



授業外の学習・進路サポート

勉強に打ち込める環境

「進学ゼミ」は、「国公立大学・難関私立大学合格」を目標に本気で勉強に打ち込みたい生徒を対象とした活動を行っています。学習への志が高い生徒が集まる環境に身を置くことで互いに切磋琢磨しながら勉学に励んでいます。



地域とのつながり、地域の魅力

安心して暮らせる「まち親制度」

後援会から、県外から入学する生徒ひとりひとりに、生活面でのサポートを行う「まち親」さんの紹介があり、病気やけがの際にサポートしていただけるほか、地域で常に気にかけてもらえるので安心して高校生活を送ることができます。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	90	3
2年生	78	3
3年生	74	3
合計	242(うち県外留学生75)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	7	26	0	23	17

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科, 人文科学コース, 自然科学コース, 地域デザインコース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科, 人文科学コース, 自然科学コース, 地域デザインコース

環境	森林・川
カリキュラム	その他(地域デザインコース)地域をフィールドとして、地域の文化や特色、課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向け主体的に行動する態度を養う。
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	



学校の特徴

【人それぞれ、いろんな学び方、がんばり方があ
ることがわかる】

普通科と実業系の産業技術科の2つの学科があります。普通科では徹底した少人数指導を行い、学力を確実に身につけることができます。また、地域に出かけて課題解決学習に取り組み、それを研修旅行先の大学や邑南町内で発表することをとおして、新しい世の中に立ち向かう資質・能力を身につけることをめざしています。産業技術科では興味に応じて、植物・動物・工業の各コースに分かれ、専門的な分野を実習を通して学びます。中でも「と畜」実習では、ニワトリをと殺・解体し、調理して食べるまでを自ら体験し、「いのちをいただく」ことについて考える取り組みも行っています。いろいろな個性を持った生徒が全国から集まる矢上高校には、たくさんの刺激と本当の多様性があります。



地域みらい留学生の生活

【寄宿舎の食事はA級グルメな食事! ?】

寄宿舎生活は、自分自身のことは全部自分で行う必要があります。窮屈に感じることも時にはあるかもしれませんが、寄宿舎生活の中で決められているルールをしっかり守り生活する習慣が身につけば、社会に出て一人暮らしをする時などにとても役に立ちます。上級生が下級生の指導役を担ったり、悩み事があれば相談に乗るなど、よい上下関係が築き上げられてとてもアットホームな雰囲気。生活に慣れるとそこは「もう一つの我が家!」。また寄宿舎の食事は、地元レストランのシェフが担当しています! A級グルメな食事を毎日食べられるのも魅力です。今年度、寄宿舎生の通院をサポートする矢上高校地域応援団寮生支援部会が発足しました。



授業外の学習・進路サポート

【生徒一人一人への教員の親身な指導】

矢上高校は、ひとクラス30人～35人定員の少人数のため、教員と生徒の距離がとても近いことが強みです。生徒一人一人の疑問点が解決するまで、徹底した少人数指導を行うことはもちろん、授業以外の時間でも親身になって教員が指導しています。また、受験や就職試験に向けても、個人指導や面接指導も徹底して行います。



地域とのつながり、地域の魅力

【A級グルメの町 邑南町で検索。日本や世界の最先端を耕しております!】

矢上高校のある邑南町は「A級グルメの町」「日本一の子育て村」をきっかけ、まちづくりを行っており、その取り組みはたびたびテレビ番組や雑誌に取り上げられています。特に注目を集めているのは、「A級グルメの町」づくりに取り組むため「耕すシェフ」という人材を全国募集。「食の学校」や町内で研修を行い、やがては料理人として自立をめざしまちの未来を担う人材を育成する邑南町独自の制度。その事業に関わる寺本さんはNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも取り上げられ全国から注目的。他にも「情熱大陸」に出演した卒業生もおられ、こうした魅力のある人材がたくさんおられることは邑南町の大きな魅力です。そんな方と出会える3年間、一生の思い出が作れる3年間をご堪能あれ!!



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	69	3
2年生	84	3
3年生	86	3
合計	239(うち県外留学生42)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	13	18	4	37	14

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科総合コース、普通科探究コース、産業技術科植物コース、産業技術科動物コース、産業技術科工業コース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科総合コース、普通科探究コース、産業技術科植物コース、産業技術科動物コース、産業技術科工業コース

環境	森林・川・雪
カリキュラム	農業・工業・その他【起業探究(普通科)】
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

小規模だからできることが多い!

小規模の学校だから、生徒ひとり一人の個性を活かす学習ができます。少人数指導・習熟度別指導はもちろん、3年次の進路指導はひとりの生徒にひとりの教員が付き、徹底した支援を行います。



授業外の学習・進路サポート

大学入試に向けての手厚い受験サポート!

試験会場となる島根県立大学の講義室を借りて、「大学入試センター試験リハーサル」を毎年実施。本年度最初となる「大学入学共通テスト」のリハーサルも実施予定です!



地域みらい留学生の生活

水球部員3名、寮生活をはじめました!

今年度、本校初の地域みらい留学生在寮生活・下宿生活に挑戦します!



地域とのつながり、地域の魅力

地域のことは地域に聴け!

地域課題への取り組みでは、高校生らしく「こんなものがあたらなあ」のプラス発想で地域を元気にできるかも!昭和が30年、平成が30年、これが江津高校の歴史。



令和の江津を考えるKAWARAプロジェクトでは、模擬会社を立ち上げてつくった自分たちの商品で地域課題に挑みます。「GO▶GOTSU!やってみよう」が私たちの行動原則です。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	72	2
2年生	57	2
3年生	73	2
合計	202(うち県外留学生2)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	15	20	6	23	17

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	川・海
カリキュラム	その他(地域との協働学習)
住まいの環境	その他
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

全国から集う浜田水産高校！

我々のホームグラウンドは「海」！

私たちは海をとおして学びます。私たちは海をとおして成長します。私たちは海を通して羽ばたきます。浜田港の海は遠く太平洋、インド洋、大西洋にも繋がっています。その海をとおして……

- 海洋技術科は、船・海洋生物・海洋関連機器を学びます。日本最大級の「神海丸」が私たちを成長させてくれます。
- 食品流通科は、この地域で唯一の食品系学科です。「SEA FOOD」、「商品研究」、「美味しさ」、「健康」など、食の追求は地域への大きな貢献となります。



地域みらい留学生の生活

地域と共に地域に根ざした望水寮

望水寮

平成30年11月寮を増築し定員44名(男子寮)となりました。望水寮には県内はもとより広島県や大阪、岐阜、愛知、東京、埼玉など全国各地からも入学しています。

休みの日には、自転車で近くの海で釣り、海水浴！地域のイベントや清掃活動などにも積極的に参加しています。新入生の歓迎会、バーベキュー、クリスマス会、送別会などは寮生活の楽しい1ページとなると思います。

近年入寮希望者が増加傾向にあることから、女子生徒には下宿先を紹介しています。



授業外の学習・進路サポート

資格取得に向け親身になってサポートします！

資格取得に向け！「親身になってサポートします。」

少人数だからこそできる指導があります。「やる気=合格！」本校では様々な資格に対応した指導を行っています。

海技士って知ってますか？船の資格です。その最上位が一級海技士。この資格に合格する生徒もいます。

【進学希望！】

「水産高校の先生になりたい！」。私たちにとって一番うれしい言葉です。進学希望者には進路先に応じた学習指導と個別指導で対応しています。



地域とのつながり、地域の魅力

歴史の郷 石見！

島根県の西部に位置する浜田市は、石見(いわみ)地方といわれています。この地域では週末になると様々な場所で神楽(かぐら)の囃子(はやし)が聞こえてきます。本校でも年に一度の水高祭では生徒自ら神楽を舞います。

浜田市は、広島市中心部へも高速道路で繋がっており都市部へのアクセスは抜群です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	45	2
2年生	45	2
3年生	46	2
合計	136(うち県外留学生36)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	3	1	4	23

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

海洋技術科, 食品流通科

地域みらい留学ができる学科・コース

海洋技術科, 食品流通科

環境	森林・川・海
カリキュラム	水産・海洋技術・食品流通
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	



小さな学校で大きな夢を！

学校の特徴

小さな学校で大きな夢を！

吉賀高校は、1学年1クラス、全校生徒100名の小さな学校ですが、平成27年度入学生から県外募集をはじめ県外からの入学生も増えて、小さい学校ながら多様性のある学校となりました。そして、多様ではあっても少人数ですので、生徒も教員も距離が近く和気あいあい、生徒一人一人の活躍の場も多い学校です。少人数指導も徹底していて、2年次からは進路希望によって1クラスを2コースに分け、授業そのものも英・数・国は習熟度別に行い、個別添削指導にも力を入れています。また、キャリア教育は、「起業家精神に学ぶ」として『アントレプレナーシップ教育』で、地域をフィールドとし、地域の人の協働の活動を通じて、一人一人が「大きな夢」を持ちそれが実現できるように支援しています。学校設定教科『環境』では、地域の森・川・海それぞれの専門家に、フィールドワークも交えて指導していただいています。



地域みらい留学生の生活

サクラマス交流センター

平成29年度4月より、県外・町外生の寄宿舎として町営の「サクラマス交流センター」が開設されました。全室個室、バストイレ付きです。食事は、朝・夕食に、昼食は弁当があります。利用料は、月額¥ 33,000に個室の電気・ガス・水道料が加えられます。閉寮は、盆・正月の前週一週間で、土・日・祝日も食事は提供されます。(詳しくは、吉賀高校ホームページ「サクラマス交流センター利用の手引き」でご確認ください。)



【サクラマス・ファミリー】
 町外・県外からの入学生で、サクラマス交流センターの入生は、吉賀町での里親的にあたるサクラマス・ファミリーとの交流会があります。生徒は、それぞれ個別のサクラマス・ファミリーにお世話になると同時に、ファミリーとの交流を通じてお祭りや農産物の収穫など吉賀町での暮らしを肌で実感することができます。

授業外の学習・進路サポート

公設塾 学習支援の「よしか塾 NEXT」

高校と一体となって吉高生の進路実現を支援する、吉賀町設立の公設塾です。自学自習支援の他、学習計画を一緒に立てることも行っていません。数学・英語に関しては、東京大学の現役学生2名が専門の講師としてサポートしてくれています。



地域とのつながり、地域の魅力

自然に学ぶ、自然を学ぶ

吉賀町は、日本屈指の清流・高津川の源流を有し、豊かな自然に恵まれています。その豊かな自然の中で吉賀高校の教育活動が行われていることに、県外から見学に来られる皆さんは、予想以上のことで一様に驚かれます。吉賀町の有機農業は、全国的にも知られていて、食の面でも豊かさがありません。全ての食材が有機栽培ではありませんが、サクラマス交流センターでの食生活の安心・安全は十分に保障できます。また、町の人は大人も子どもも人柄が穏やかで人懐っこさがあり、県外からの入学生は、実際にその穏やかさに包まれて落ち着いた学校生活を送ることができています。また、キャリア教育では、地域の大人の方との交流を通じて、キャリア形成への良好な影響はもちろんですが、気さくな大人の方たちとの交流の中で、人の温もりにも触れることができます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	32	1
2年生	37	1
3年生	35	1
合計	104(うち県外留学生23)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	3	9	2	11	9

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科, 総合探究コース, 地域創造コース
地域みらい留学ができる学科・コース	普通科, 総合探究コース, 地域創造コース

環境	森林・川
カリキュラム	地域創造・環境・グローバル・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

人の厚い教育環境

【出会いが心を変え、人生を変える】

津和野高校には、様々な経験や多様な人との出会いを通して、自分を深く知るための機会が多くあります。その中で、自分の新しい可能性に気づき、興味・関心のある事や、湧きあがってくる「なぜ？」に向き合い、探究することで新しい自分に出会うでしょう。そして、ここ津和野にはたくさんの刺激があります。学校と一体となってあなたを支える津和野の町と人、高校常駐の魅力化コーディネーター、町営英語塾 HAN-KOH の講師やスタッフ、そして全国から学びを求めて津和野高校に集まった仲間など、豊かで多様な人の厚みがあなたの津和野での生活を彩ります。

この津和野高校の小さなコミュニティを介して、あなたは全国そして世界につながっています。将来の選択肢が増え、未来への可能性が高まるかはあなた次第です。



地域みらい留学生の生活

寮生活は出会いの宝庫

高校から徒歩1分のつわぶき寮では、島根県全域、さらには15もの都府県から集まった66名の津高生が生活しています。進学に向けて学業に励む生徒、地域の社会活動に参加する生徒、甲子園を目指す生徒、春高バレー出場を目指す生徒等、それぞれが自分の夢に向かって、互いを認め合い、協力しあいながら自立した生活を送っています。また、バーベキューなどの様々なイベントも行い、寮生同士の親睦や地域との交流を深めています。寮で仲間と出会い、自分を磨き、感謝する気持ちを育てながら、充実した「つわの暮らし」をしてみませんか。○寮のイベント(過去実施したもの):球技大会、バーベキュー(地元の人と実施)、天文台見学、クリスマス会、映画鑑賞ツアー、津和野町内の美術館見学、地元のほたる祭りに参加など



授業外の学習・進路サポート

無料の町営英語塾 HAN-KOH

【未来を育てる】

授業の予習・復習や受験対策のために、都会の高校生が予備校や塾にかける経済的負担と時間はどれほどのものでしょう。津和野高校は、生徒

と先生の距離が近く、先生が担当教科の専門家として、休憩時間中の質問対応をはじめ放課後や休業期間中の補習授業、場合によっては個別に添削指導を引き受けています。学校をあげてあなたの進路実現を応援しています。

【町営英語塾 HAN-KOH】

町営英語塾 HAN-KOH は津和野町が運営する創設8年目の公営塾です。津和野高校の生徒と町内2つの中学校の生徒を対象に講座を実施しています。英語学習にとどまらず、留学支援、総合型入試・学校推薦型入試、マイプロジェクトへの協力など高校とタッグを組んで皆さんの「やりたい・なりたい」を支援して多くの実績をあげています。最近ではオンラインによる大学生交流、様々なワークショップへの参加のほか、町内有志によるワークショップの会場利用など、塾活用の幅も広がって多くの出会いの場とICT活用体験の場となっています。



地域とのつながり、地域の魅力

たくさんの魅力的な大人との出会い

津和野町は、山陰の小京都と呼ばれる観光地として知られ、水質日本一にもなった清流高津川が流れる恵まれた自然環境があります。また、藩校「養老館」の開明的で

好学の気風を、若者の才能と情熱を発掘し、応援する学校の校風として現代に受け継いでいます。教育を重んじる文化の薫り高い町全体が学びのフィールドであり、地域に出かけて活動するのに最適の環境です。町教育委員会や地元の有志など高校に協力的な大人が多く、総合的な探究の時間では、生徒と地域の大人が1対1で対話する「トークフォークダンス」や、地域の方を講師にした選択制の体験講座、個々の興味・関心のあるテーマについての探究活動などを行っています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	59	2
2年生	52	2
3年生	71	2
合計	182(うち県外留学生53)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	7	26	6	19	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	地域創造・グローバル
住まいの環境	寮・下宿
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート



学校の特徴

隠岐ユネスコ世界ジオパークの研究・探究

世界が認めた隠岐の島の魅力を知り、島の住民として、考え・行動することで隠岐を日本や世界で語れるようになることを目的としています。

1年、2年次の総合的な探究の時間を利用し、「隠岐ジオパーク研究」としてフィールドワークや調査・研究を行います。地域の方から意見をもらいながら地域課題の発見や解決に取り組めます。チーム活動を通じてコミュニケーション能力や主体性といった力が身に付きます。3年次には選択科目として「隠岐ジオパーク探究」があり、隠岐の特徴を活かした、隠岐の人のためのビジネスプランを考え、提案します。



地域みらい留学生の生活

私を創る、島で生きた輝きの日々

生まれ育った場所を一人で飛び出し、新しさに満ち溢れた毎日を送りました。毎朝、季節ごとに変わる山の色を見ながら登校し、冬は満点の星空を眺めながら友達と下校しました。休日には港に行き、時間を忘れるほど美しい水平線を眺めました。どれもが非日常でとても刺激的でした。そんな日々で憧れて、私の家族も隠岐に引越してきました。更に行動の幅は広がり、島のお祭りなどで歌ったり、隠岐民謡を習ったりしました。自然だけでなく歴史にも触れ、さらに隠岐の島に魅了されていきました。母は、今では隠岐の方言をマスターし、すっかり隠岐の島に馴染みました。自然と共に学校生活を送り、自分と向き合ったこの貴重な三年間は、この先どこで暮らしていてもきっと何度も思い出します。今の私を創るのは、島で生きた輝きの日々です。



授業外の学習・進路サポート

Classi

探求学習の成果や、振り返りを記録し、思考力や表現力などの力を養成することができます。また、将来への志望を深める材料としています。さらに学習動画を視聴し学力向上に取り組む生徒もおり、家庭学習へのサポートになっています。



地域とのつながり、地域の魅力

人情の花咲く隠岐の島

～隠岐は絵の島 花の島
磯にや波の花咲く里
にや人情の花が咲く～
隠岐民謡しげさ節にもあるように、春から初夏にかけてたくさんの花が咲き、また地域の方々がいろいろと気にかけてくれるそんな人情の熱い島です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	63	3
2年生	67	3
3年生	71	3
合計	201(うち県外留学生7)	

卒業後の進路(名)	国立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	15	35	7	28	9

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科, 商業科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科, 商業科

環境	森林・川・海・島
カリキュラム	商業・地域創造・環境・情報ビジネス まちづくり・SDGS
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

島まるごと学校。日本一の多様性の中で学ぶ！

主体的に、協働的に、探究的に、地域の魅力や地域課題をベースに1年間かけてチームで取り組む探究学習が学びの柱です。



地域みらい留学生の生活

多文化協働の寮生活で、かけがえのない仲間を！

全校生徒の半数が県外からの島留学生で、トルコ、ミャンマー、ロシア、コスタリカ、グリーンランドなど海外の留学生も多数受け入れてきました。親元を離れて他の人と一緒に生活するのは（とくに最初は）もちろん大変なこともあります。途中で助けあって暮らしているうちに、お正月などでしばらく実家にいると「そろそろ寮に帰りたい！」と思う『島の家』になります。寮では大人の力を借りることもありますが、基本的には自分たちで主体的に暮らすことが求められています。休みの日には皆で釣りに出かけたり、バレンタインに皆でお菓子をにつくったり、全国から集まるいろいろなメンバーが工夫して暮らすことで生活を楽しんでいます。かけがえのない仲間がいるっていいですよ！



授業外の学習・進路サポート

地域連携型公立塾「隠岐國学習センター」

「隠岐國学習センター」では、一人ひとりの学力に合わせた自学習を支援してくれます。また社会の課題と自分の興味関心を紐付ける『夢ゼミ』を実施します。2年生の夢ゼミではテーマ別ゼミが複数あり、一人ひとり興味関心に応じて選ぶことができます。同じゼミのメンバーやスタッフとの対話の中から未来の自分を見つけていきます！最近ではICTを活用した『遠隔夢ゼミ』で遠方や海外の高校生との交流もしていて、たまに自分たちが島にいることを忘れてしまいます。



地域とのつながり、地域の魅力

イチオシは夏の海！そして本気で挑戦する大人たち！

島前の魅力は何と言っても夏の海！冬には荒れる海も、夏の間は泳いだり潜ったりするのに最高です。釣った魚をさばいて食べたり、獲った貝を調理したり、サバイバル能力が知らぬ間に身につきます！



もうひとつは、普段なかなか会えない「カッコいい！」と思える大人が続々と集まること。地方創生担当の石破大臣やアメリカ総領事などの政治家、会社経営者の方や、アフリカでビジネスをはじめた若手起業家、自分の夢に向かって頑張っている会社員や大学生など、普段はなかなか話すことの出来ない方々と会って、直接話しができるのが本当に嬉しいです。ぜひカッコいいと思える大人を見つけてください！

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	44	2
2年生	50	2
3年生	63	2
合計	157(うち県外留学生72)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	9	23	5	15	7

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・海・島
カリキュラム	漁業・陶芸・観光・地域創造・国際文化交流 グローバル・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート



学校の特徴

離島ならではの環境

周囲を海で囲まれた、豊かな自然が身近にあるこの環境は、のびのびとした高校生活を送るには最も適しています。その中でも年間を通して風の多い西郷湾に面しており、水産を学ぶには特に恵まれた環境にあります。「熱・意気・団結」を校風とする創立113年目を迎える県内屈指の伝統校です。

1学年に2学科があり、2年次よりコース制とし、船舶や水産加工食品に関してはもちろん、海洋環境、マリンスポーツなど時代に対応した教育課程を編成しています。



地域みらい留学生の生活

友との生活 強い絆はここで生まれる

本校には平成16年改築の第一碧水(へきすい)寮、平成26年増築の第二碧水寮の二つの寄宿舎があります。定員は男子70名・女子6名、2人部屋で全室冷暖房完備です。

学校までの距離は徒歩2分。平日の昼食を含むすべての食事は寮で摂ることができます。休日には学校施設を利用してスポーツを楽しむこともできます。



授業外の学習・進路サポート

全国トップクラス 隠岐水高で資格取得をめざせ

海技士や小型船舶・海上無線といった海事職に関わる資格を中心に約30の資格を取得することが可能です。

3年間を通して資格試験に意欲的に取り組む生徒のみなさんのために、さまざまな講習や補習を行うなど、資格取得のためのノウハウも蓄積されています。なかでも、海技士試験の合格率は全国に46校ある水産系高校でもトップクラスです。



地域とのつながり、地域の魅力

来たれ 海を愛するもの

本校にやってくる生徒たちは、みんな釣り好き。授業のなかにも釣り実習などがありますが、校舎のすぐ横から小型の実習船に乗って海に出かけるのは、島の学校ならではの。

寮生たちは、休日になると学校周辺の海で釣りを楽しんだりしています。学校敷地内の海で3～4kgのマダイやチヌ、ヒラメも釣れます。

母なる海にどっぷりつかった暮らしがあなたを歓迎してくれます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	49	2
2年生	44	2
3年生	42	2
合計	135(うち県外留学生40)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	1	0	2	39

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

海洋システム科・海洋テクノコース、海洋システム科・エンジニアコース、海洋生産科・食品生産コース、海洋生産科・資源生産コース

地域みらい留学ができる学科・コース

海洋システム科・海洋テクノコース、海洋システム科・エンジニアコース、海洋生産科・食品生産コース、海洋生産科・資源生産コース

環境	森林・川・海・雪・島
カリキュラム	漁業・工業・水産・海洋生産・海洋システム 海洋技術
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	資格習得サポート・海外留学制度



学校の特徴

最も古く、最も新しい学びがここにありま

本校は1670年に岡山藩が開いた「閑谷学校」の伝統と精神を受け継ぎながら、これからの地域やグローバル社会を支える人材を育成しています。

1 「論語の教え」から自己の在り方を学ぶ。本校の源流・閑谷学校の精神を引き継ぎ、論語を人生の教科書とした学びを展開。本校独自の「論語百章」や「論語手帳」を用い、生きる意味や学ぶ意味を自らに問いかけます。

2 地域のリーダーを育成する探究学習「閑谷学」。町の歴史・文化・商業などをふまえて、地域の問題解決などに挑む探究学習「閑谷学」。学校を飛び出し、地域の人々と協働しながら、様々な問題に挑みます。

※閑谷学を中心とする本校の取組が2018年1月に第7回キャリア教育推進連携表彰(文部科学省・経済産業省共同実施)において、最優秀賞を受賞しました。

3 国際的な連携を実践する「ユネスコスクール」に認定。ユネスコ憲章に基づいて平和活動・国際活動を行う学校として、本校独自の探究学習「閑谷学」とも連動しながら、「閑谷学校ボランティアガイド」など、ボランティア活動や社会貢献を実践。2016年には第7回ESD大賞において、文部科学大臣賞を受賞しています。

4 積極的な国際交流で、リアルな世界に触れる。中国・韓国・台湾の5つの高校との協定を結び、相互交流を行っています。また、上海での国際友好サマーキャンプ、本校と和気町が共催するEnglish Campなど、海外文化や外国の方々とコミュニケーションがとれる機会をふんだんに設けています。



授業外の学習・進路サポート

「大学入試共通テスト」に完全対応

1 自ら考え、行動する力を育むカリキュラム

一人ひとりの学力と個性を大切に伸ばすため、5つの基本的な類型を設定。学科を超えた科目選択が可能な類型も用意し、担任のサポートのもと2年次から興味関心や進路希望に合わせて選択できることが特長です。

また、論語学習や探究学習、基礎学力を伸ばす学校設定科目、生徒会が主催する「閑谷学校ボランティアガイド」など本校にしかない多彩な学びが多くあります。

本校が積極的に取り組んでいる探究学習・社会貢献活動・国際交流活動は、本校が掲げる「7つの力(自分を理解する力、職業とつなぐ力、考える力、行動する力、コミュニケーション力、チームワーク力、自立する力)」を育む上で、より「深い学び」を牽引する取組として期待されています。

2 一人1台の「iPad」(岡山県立高校では初)

2018(平成30)年度入学生から、生徒一人ひとりがiPadを自在に活用できる環境を整えました。

日々の授業や「閑谷学」での活用はもちろん、高大接続ポータルサイト「e-portfolio(e-ポートフォリオ)」の利用、数学の基礎学力の向上のためのAI教材アプリ「Qnben(キュベナ)」や複数教科を基礎から段階的に学習できる教材「MANABOSS(マナボス)」による自主学習など、最新のICT機器を駆使した取組をしています。

3 進路希望を実現する放課後の学習サポート

毎週金曜日放課後に開催しているトップサポート講座「VRACKS(ブラックス)」では、論理的思考力、批判的思考力、メディアリテラシー、キャリア観など、自己および社会を理解し、自分自身の人生を積極的に選び取っていく力を養います。2019年度は、この講座の受講生が、香川大学をはじめ、国公立大学・私立大学に合格しています。

また、主に3年生の希望者を対象として、英語と小論文の放課後学習支援(校内での「公営塾」)もあります。推薦・AO入試だけでなく、一般入試でも通用する力を身に付けられるよう、生徒への学習サポートは充実しています。



地域みらい留学生の生活

晴れの国、岡山で生活しよう!

現在のところ、本校には寄宿舎はありませんが、町内居住の本校OBが自宅を下宿として提供していただくことになっています。寄宿舎での生活にはないアットホームな雰囲気の中で、日々の生活も安心です。下宿費用等詳細は、ご相談ください。また、「一人暮らしがしてみたい!」という人には、近隣の1Kの賃貸アパートも紹介しています。



地域とのつながり、地域の魅力

和気郡和気町とは

岡山県の南東部に位置し、瀬戸内の温暖な気候と豊かな自然に包まれる、人口約14,500人の町です。JR線・高速道路が町の中心を通り、町内全域において光回線による高速インターネット環境や下水道が整備されているなど、交通・生活インフラも充実しています。また、地理的特徴から、台風・地震などの災害に見舞われることも少なく、安心・便利に暮らすことができる環境が自慢です。教育面では、英語特区や無料公営塾の運営・放課後学習支援など、学習指導要領の枠を超えた施策を導入し、レベルの高い教育支援を行っています。

※英語特区・無料公営塾・放課後学習支援は、町内の小中学校が対象です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	120	4
2年生	107	4
3年生	114	4
合計	341(うち県外留学生3)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	4	17	10	31	38

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース 普通科, キャリア探求科

地域みらい留学ができる学科・コース 普通科, キャリア探求科

環境	森林・川
カリキュラム	商業・SDGS・その他(協働探究・福祉)
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	

40

広島県立加計高等学校

〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町加計3780-1
<http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>
 TEL : 0826-22-0488



国際交流の加計高射撃部の加計高レアな青春時代がここにあり...

学校の特徴

オンリーワンの加計高スタイル!

都市にはない自然環境・生活環境・社会状況の中で、大規模校ではできない、地域課題を“生きた教材”にしたオーダーメイドな個別対応型探究学習や多種多様な国際交流、レア部活動に“熱中”でき、人生のかけがえのない経験と思い出、生涯の仲間を作るとともに、チャレンジ精神、多様性対応力、グローバルコミュニケーション力、価値創発力など、予測困難な社会を生き抜くために必要な資質・能力を伸ばすことができる学校です!



地域みらい留学生の生活

快適生活! 川森学生寮

川・森・文化・交流センターの宿泊施設を改装した学生寮でわきあいあいと共同生活を行っています。しかも全室無料wi-fiを完備。H31からは個室28部屋と集団部屋1室に改装。個人の時間も確保できます。また、同じセンター内に、公営塾、図書館、町の教育委員会やイベントホールがあり、様々な年齢の人と交流できる複合施設であり、災害時には広域避難施設にも指定されている安全な建物です。



授業外の学習・進路サポート

オーダーメイドの加計高システム!

・多種多様な国際交流
 ハワイ島、韓国に姉妹校が2校。修学旅行は海外。ハワイへの短期留学。青年海外協力協会JOCA (JICAの下部組織)の中国支部とコラボした外国人研修生等との交流など、毎年約100名の海外からの来校者をオーダーメイドなプランでおもてなし。遂にベトナム人の編入生も受入! 居ながらにしてグローバル社会を体感できる学校です。

・公営塾「川森学習会」
 土・日・祝日は寮のある川・森・文化・交流センターで川森学習会(参加費無料)を開講。徹底したオーダーメイド進路指導プランにより、大学入試に対応した学力向上はもちろん、総合型選抜・学校推薦型選抜対策の指導も充実。カリスマ進路実現者である難波正志塾長を中心に、確かな実績と熱い魂で生徒の希望する進路実現を応援します。



地域とのつながり、地域の魅力

地域で支える加計高コミュニティ

・加計高校を育てる会
 「生徒の希望する進路の実現」を目標に掲げ、安芸太田町の助成による寮費補助、予備校のサテライン授業等の学習支援、公営塾の運営、部活動に対する遠征費・購入費補助なども行っています。

・森林セラピーの町
 広島県で初めて森林セラピー基地に認定された、自然豊かな安芸太田町です。夏はカヤック・パドルボード、冬はスキー・スノーボード、時には森林に足を運び、大自然を満喫して、リフレッシュしながら高校生活を一層充実させることができます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	40	1
2年生	32	1
3年生	28	1
合計	100(うち県外留学生5)	

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境

カリキュラム

住まいの環境

住まいのサポート

授業外サポート

ホームページにてご確認ください。



学校の特徴

学び方を学ぶ 輝ける自分 未来を発見

国語、数学、英語…日本で学ぶ学習内容は全国共通ですよ。芸北分校では、教科書の学びから「北広島町、芸北分校でしかできない」確かな学びを提供しています。



1. イエナプラン教育…異学年の生徒が同じ教室で学び、教師だけでなく先輩からも学ぶことができます。
2. 3つの類型…文理類型(国公立大学等の進学者向け)、農業類型(地域を学びとした実学教育)、体育類型(競技スキー選手の育成)
3. 国際留学・交流…文部科学省が展開する「トビタテ!留学JAPAN」によるカナダ留学。その他にも、スリランカ、アメリカ等に長期留学。

地域みらい留学生の生活

地域住民の手でつくりあげた男子寮・女子寮

地域住民が組織・運営する自治寮です。また、寮以外にも民宿を活用した下宿もあります。さらに、北広島町から月1万円の補助があるため、実質5万円/月です。その他諸費用はありません。盆・正月休み以外は、土日祝日含め3食提供、校外実習や部活動遠征で欠食する場合は食事手当を支給します。1~3人/部屋、個室風呂、防犯カメラ、Wi-fi設置。通学時間は、男子寮は自転車で20分、女子寮は徒歩1分。寮生の生活は部活動を熱心に取組んでいる生徒が多く、年に数回は地域行事に参加しています。



授業外の学習・進路サポート

公営塾はない 予備校もない 先生が家庭教師

芸北分校の先生によるオーダーメイド指導!生徒の能力や性格を一番知っているのは先生です。年間を通して、分校長をはじめ数多くの先生が何度もカウンセリング



を行い、生徒の進路に合った「個別カリキュラム」を作成します。また、生徒の将来にとって必要な資質・能力は「学力+α」の力です。学力はスタディサプリ(リクルート)で個別最適な学びを提供し、その他の創造性やプレゼン力など社会に必要とされている能力は学校生活で身に付けることができます。

地域とのつながり、地域の魅力

地域があつての芸分 芸分の存在が地域力の源

学力は授業やスタディサプリで身に付けますが、「人間力」の向上は学校だけではできません。農業科、家庭科などのスペシャリスト教員が地域のコーディネーターとなつて



地域活動と学校をつなぎ、その活動を授業に取り入れています。また、地域を知り尽くした専門性の高い先生が授業するからこそ「教科書よりも深い学び」が可能となります。「学力+α」を身に付けた人間だからこそ、社会に必要とされる人材となります。その証が「地域学校協働活動」の文部科学大臣表彰です。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	38	1
2年生	30	1
3年生	33	1
合計	101(うち県外留学生3)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	11	2	15	7

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

全日制 普通科(文理類型, 農業類型, 体育類型)

地域みらい留学ができる学科・コース

全日制 普通科(文理類型, 農業類型, 体育類型)

環境	森林・川・雪
カリキュラム	農業・林業・地域創造・食品流通 国際文化交流・グローバル・まちづくり その他【競技スキー(アルペン, クロスカントリー)】
住まいの環境	寮・その他
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート・海外留学制度



学校の特徴

瀬戸内海の「匠」の島で時代の航界士になろう

瀬戸内海の中央に位置する広島県の離島です。海に囲まれた豊かな自然の中で、清新で希望に満ちた若人が、星のように輝き、自律的に学習し、成長していくことを願い「海星」の名が付けられた大崎海星高校。恵み豊かな瀬戸内の島という立地条件を生かした学習環境で、これからの高等学校の教育を豊かに育みます。



また、2017年度にはキャリア教育優良校文部科学大臣賞を受賞しました。これは、地域との連携における魅力的な教育内容が評価されたためです。本校の「大崎上島学」は、島のすべてを教材とした課題発見・解決型のキャリア教育です。例えば「旅する権伝馬」という行事に参加して、木造和船で90kmの大航海をして、宮島の大鳥居をくぐるという体験も海星高校でしかできません。

地域みらい留学生の生活

新しい校舎と寮で島暮らしをサポート

県外から入学する生徒の住まいとして、平成30年4月に学生寮が新設しました。寮には、専任のハウスマスターが常駐し、生活寮としての機能だけでなく、教育寮を目指しています。地域と連携することや共同生活の中での学びを通じて、人間的な成長をするように環境を整えています。



親元を離れた生徒が不安にならないように、寮生にはそれぞれ「島親」がいます。「島親」が島生活の不安を取り除いたり、学校生活での悩みを聞く場面もあつたりします。遠方から進学した生徒にとっての親代わりとなっています。島内の中でも閑静な住宅地に設置されており、一人一部屋なので、集中して勉強ができるよう学習環境が整備されています。また、健康を考えた朝昼夕食があります。

授業外の学習・進路サポート

自主的な学習を目指す公営塾「神峰学舎」

神峰学舎(かんのみねがくしゃ)は、生徒の学習環境をサポートするために大崎上島町が大崎海星高校内に開設した公営塾です。進路実現に向けてカリキュラムなどを記したカルテを作成し、生徒の習熟度に合わせて個別学習を行い、一人一人が主体的に学習できるよう指導します。個別学習では「国語」「数学」「英語」、eラーニングではスタディサプリ等を利用し「理科」「社会」を学習します。また、定期的に開催される「夢☆ラボ」では、社会の現状と生徒の進路を結びつけて考えていきます。その他、AO・推薦入試対策講座を行います。これらの活動において、学校と塾が連携することで、生徒一人一人の進路実現に向けて全力でサポートする体制が整っています。



地域とのつながり、地域の魅力

進路目標を高め、未来を展望する力を。

地域の魅力は豊かな自然と情に厚い人たち。地域の方々の協力体制は他の地域には負けません。地域の企業や組織、役場、同窓会など、そしてなにより、地域住民の一人ひとりの方々の協力体制が充実しています。一つの島で一つの町である大崎上島町は、「教育の島」を目指しているため、高校に対して町から充実した支援があります。具体的には、公営塾の設置や学生寮の新設、学校と地域をつなぐコーディネーターや寮と地域をつなぐハウスマスターなど、他の高校にはない支援の体制があります。1学年1学級規模の学校なので、一人の生徒の「出番」がとても多く、高校や島を動かす原動力となります。近年は生徒数がV字回復しており、生徒が大崎海星高校の魅力を発信する海星魅力化プロジェクト推進同好会(みりよくゆうびん局)が新たに立ち上がるなど盛り上がりを見せています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	37	1
2年生	33	1
3年生	32	1
合計	102(うち県外留学生14)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	9	3	12	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	海・島
カリキュラム	地域創造・グローバル・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	島親・まち親制度・ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート



学校の特徴

CSの仕組みを生かし、地域と連携した教育

本校は「コミュニティ・スクール」として「地域を愛し地域から愛される、存在感のある学校づくり」を推進し、「島じゅうキャンパス」や「島がすき、学校がすき、そこで生きてる人がすき」などの合言葉のもと、周防大島全体を学びの場と考え、地域の皆様の御支援と御協力を得ながら教育活動を充実させつつ、地域の社会や文化を支える人材の育成に努めるとともに、広く国内外で活躍できる人材の育成にも努めてまいりました。



地域みらい留学生の生活

仲間と暮らす、島の寮生活 2020年3月新寮完成

2020年4月から安下庄校舎近くに新築した一般生徒寮への入居が始まりますので、遠方の生徒も安心して入学できます。個室エアコン完備で、専属の栄養士と調理員による手作りのおいしい食事が提供され、3食付きです。寮に配置されている舎監が寮生の健康と安心を守ります。寮から学校までは、徒歩5分です。なお、硬式野球部の生徒は、久賀校舎近くの野球部専用寮に入居することができます。



授業外の学習・進路サポート

周防大島高校生の学びを周防大島町が応援

周防大島高校生の学びを周防大島町が支援しています。例えば、学習合宿やイングリッシュキャンプ、通信添削費の半額補助、寮費の毎月1万円の補助、通学定期券購入費の3割補助（年間5万円上限）といった制度があります。10～15人の少人数クラスの特別進学コースの生徒たちは、放課後、ホームルーム教室とは別の自習室に1～3学年が集まり、通信添削などに取り組み、国公立大学、難関私立大学、高専等への進学を果たしています。



地域とのつながり、地域の魅力

島学人プロジェクト

「島がすき、学校がすき、そこで生きてる人がすき」を合言葉に、周防大島や周防大島高校の魅力調べ、ふれることにより、学校生活を前向きに送る態度を育むとともに、これらを積極的に発信し、周防大島及び周防大島高校をアピールし、地域の活性化につながる活動を展開しています。地域と連携した様々な取組を通して、自主性を育むとともに、コミュニケーション能力や社会性、自己有用感を高め、地域に貢献する人材を育てます。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	61	4
2年生	66	4
3年生	79	4
合計	206(うち県外留学生14)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	19	5	37	19

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科・特別進学コース、普通科・普通コース、普通科・環境コース、地域創生科・福祉コース、地域創生科・ビジネスコース、福祉専攻科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科・特別進学コース、普通科・普通コース、普通科・環境コース、地域創生科・福祉コース、地域創生科・ビジネスコース

環境	海・島
カリキュラム	商業・地域創造・情報ビジネス・グローバルまちづくり・その他(福祉)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

興味関心に応じて選べる「環境デザインコース」「食農プロデュースコース」

多様な人々が暮らし国内外から多くの人を訪れる山あいのまちで、企業や行政との協働による実践的な少人数教育を行っています。



2年次からコースに分かれてより専門的に学びます。「環境デザインコース」では、造園の知識や技術を習得し、農林業を基盤とした山村や河川流域環境の保全・再生に取り組みます。「食農プロデュースコース」では、安心・安全な農作物の生産から加工調理、食品開発・販売までの実践を通じた環境保全型農業の概念を学びます。2019年度より文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定を受けています。

地域みらい留学生の生活

地域の人や自然と触れ合い、自分を広げる「あゆハウス」

神山校の寮「あゆハウス」は、2019年にスタートし、寮生とサポートする地域の大人「ハウスマスター」が日々話し合いながら、自分たちの暮らしをつくっています。食事をつくったり、畑で野菜を栽培したり、陶芸をしたり。地域の大人に教えてもらいながら、一緒に暮らす仲間と協働し、自分のできることを増やしていきます。また、あゆハウスでは、毎月テーマごとに地域の方をお呼びする「みんなでごはん」や、神山の自然を体感できる「ぐるっとツアー」など、地域とつながる機会が多くあります。放課後や休日を使って、地域の人や自然に触れ、多様な生き方・暮らし方を学び、自分を広げていくことができます。



授業外の学習・進路サポート

1学年30人だからこそ、一人ひとりに応じたサポートを！

基礎学力の定着や、希望する進路の実現に向けて、希望者には放課後補習を実施します。また、各種取得に向けた補習も行なっています。(取得可能な資格の例：造園技能士、食物調理技術検定など) また、将来を考える機会として、希望者は2年次に夏休み期間中1週間の町内インターンシップに参加することができます。個人面談後、それぞれの希望にあった事業所を紹介しています。仕事観を育むだけでなく、大人と直接接することで生き方も学んでほしいと考えています。



(インターンシップの様子：

<https://www.youtube.com/watch?v=-bpJHoth8KM>)

地域とのつながり、地域の魅力

世界につながった山のまちで過ごす3年間

まち全体をキャンパスにした「神山創造学」では、プロの料理人、保育士、カメラマン、アーティストなど、自分の興味のある仕事や大人に出会う機会があります。また、山からどんぐりを拾うところからはじめる「庭づくり」、自分たちで育てた野菜を使った「加工品開発」、つながりの深いオランダとの「国際交流」、町のおじいちゃんおばあちゃんの困りごとを助ける「孫の手プロジェクト」など、実践的な学びの機会が多くあります。



(神山創造学の様子：<https://youtu.be/Jdvk05JAc30>)

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	29	2
2年生	26	2
3年生	26	2
合計	81(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
		2	1	7	7

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

地域創生類・環境デザインコース、食農プロデュースコース

地域みらい留学ができる学科・コース

地域創生類・環境デザインコース、食農プロデュースコース

環境	森林・川
カリキュラム	農業・林業・地域創造・環境・林業科学 生活文化・食品流通・国際文化交流 グローバル・まちづくり・SDG S
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・海外留学制度



学校の特徴

「チーム海部」が合い言葉

少人数ならではのきめ細やかな学習・進路指導であなたの夢の実現を全力でサポートします(令和元年度:国公立大学合格率92%、就職内定率100%)。

- 普通科
 - ・多様な選択科目から自分の進路に応じた学習が可能
 - ・進学・就職のどちらにも対応
- 情報ビジネス科
 - ・ビジネスの専門的な知識・技術を習得
 - ・インターンシップ、次世代経営者育成プログラムなど豊富な体験学習
- 数理科学科
 - ・国公立大学(文系・理系)進学対応の充実した教育内容
 - ・高大連携授業で、大学の学びを体験



地域みらい留学生の生活

安全安心な生活

県外からの入学生は、主に校舎に隣接する寄宿舎「海部寮」で生活し、仲間とともに学業と部活動を両立しています。令和3年4月の入寮に向けて、寄宿舎を増設する予定です。

- ・冷暖房、ベッド、学習機などを完備
- ・平日3食付(土日や長期休業期間の昼・夕食は、地域のNPO法人から食事を提供していただいています。)
- ・地域の方が運営する「シェアハウス」を選択することも可能
- ・「まち親」制度で、地域住民ボランティアの方が県外生の生活をサポート



授業外の学習・進路サポート

自主学習やグローバル教育のサポートが充実

地元海陽町の支援により、自主学習や英語力向上のサポート体制が充実しています。

- ICTを活用した自主学習支援(無料)
 - ・駿台サテネット21(通信映像講座)やClassi(学習支援クラウドサービス)で基礎学習から受験対策までサポート
 - ・オンライン英会話で、海外のインストラクターと1対1のレッスン
- 海部高校留学プロジェクト
 - ・海外短期留学(夏休み・2週間)の費用を補助
 - ・令和元年度は、オーストラリアの高校での語学研修とホームステイを実施



地域とのつながり、地域の魅力

コバルトの海と空、あたたかい人々に包まれた高校生活

海陽町は徳島県の最南端に位置しており、青く美しい海はマリンスポットのスポットとして南国の海を満喫する人々で賑わっています。また、

町内には伝統的な祭事が数多く残り、古くから伝わる文化を守り受け継いでいます。

海部高校は郡内唯一の高校として、地域の皆さんからの思い入れが強く、町をあげて様々な支援をいただいています。また、海部高校では地域の自治体、企業などの協力のもと、地域課題を題材にした探究学習を行っています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	102	4
2年生	101	4
3年生	99	4
合計	302(うち県外留学生13)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	11	36	4	21	35

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科, 情報ビジネス科, 数理科学科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科, 情報ビジネス科, 数理科学科

環境	森林・川・海
カリキュラム	商業・情報ビジネス・理数科・数理科学・SDGS
住まいの環境	寮・下宿・アパート
住まいのサポート	島親・まち親制度
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート・海外留学制度



学校の特徴

弓削ブルーの海と空。ここが私の出発点

穏やかな瀬戸内海に浮かぶ離島、弓削島。弓削高校は、広島県と愛媛県の県境にある全校生徒82名の小さな学校です。家族のようで家族じゃない、でも家族よりも一緒にいる私たち。どこからでも海が見える校舎内には、和やかであたたかな雰囲気があります。一人一人が主役の学校行事、ICT機器を活用した体験型授業、地域とタイアップした課題探究、愛媛県で最初の公営塾など、弓削高校だからこそできる挑戦がたくさんあります。弓削ブルーの美しい空と海に囲まれて、夢を現実にする3年間を過ごしませんか？



地域みらい留学生の生活

新しい寮での生活

令和3年4月に新しい寮が完成します。2階に3部屋、1階に2部屋と事務所、そして飲食店が入っており、格安で利用できます。敷地内には子どもが遊べる公園が併設される予定です。また、高校までは自転車で5分程度です。



授業外の学習・進路サポート

ゆめしま未来塾

学校の中に塾があります。平成29年度から町営の塾「ゆめしま未来塾」が開設されました。授業の予習・復習はもちろん、商業検定に向けての勉強やキャリア教育にも力を入れています。特に、大人になるためのゼミ「おとなるゼミ」では、プレゼンテーション技術を育成したり、ディスカッションの練習をしたり。ときには、地域の大人も巻き込んで、「大人とともに学ぶ」機会も設定しています。自主性や行動力を養い、未来を掴み取る力を育てます。



地域とのつながり、地域の魅力

あったかくて、おもしろい大人たち

ヨットの聖地、サイクリストの聖地、と呼ばれる上島町。でも、もっと知ってほしいのは、そこに住む大人たち。あいさつは自然に返ってくるし、インタビューをしにいても、快く、そして面白く話をしてくれます。また、上島町には意外と多くの移住者がいます。総合的な探究の時間では、様々なノウハウを持ち新しい企画を手掛ける移住者の方々と一緒に学びます。公営塾が主催する「おとなるゼミ」でも、地域の大人がたくさん参加します。地域ふれあい学習会での地域ぐるみの学びもあります。あったかくて、おもしろい大人たちと一緒に、穏やかで濃密な3年間を過ごしませんか？



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	29	1
2年生	28	1
3年生	25	1
合計	82(うち県外留学生8)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	6	4	3	9	3

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	海・島
カリキュラム	商業・地域創造・グローバル・まちづくり
住まいの環境	下宿・アパート
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート



学校の特徴

さあ、森の中で大きく深呼吸しよう。森林が教えてくれる、あなたの未来。

本校は西日本最高峰の石鎚山を擁する久万高原町にあり、標高500mを超える冷涼な気候により、春の若葉、夏の新緑、秋の紅葉、冬の落葉という森の四季を満喫しながら学習活動を進めています。森林の管理作業の基本と林業機械の操作等を学んだり、森林内での自然生態系の学習やキャンプ等の野外活動、木材加工装置を用いた家具等の木工品製作の学習を行い、森林・林業の魅力を体験的に学習できます。実習では「木工班」「育林班」「園芸班」に分かれて、専門的な体験学習をしています。



地域みらい留学生の生活

完成！星天（せいてん）寮！

2020年3月、学校の敷地すぐ横に、新築の寮が完成しました。全室個室（30室）男女とも入寮可能です。詳しくは上浮穴高校ホームページをチェック！



授業外の学習・進路サポート

先生のサポートが手厚い！マンツーマン指導も！

放課後に行われる課外学習をはじめ、個別での質問にも広く対応しています。質問があった際には分かる・納得するまで説明しています。また、農業クラブ発表会といった学習以外でも原稿のアドバイス、読む練習にもとことん取り組んでいます。進路については希望に沿えるよう一人一人に真摯に向き合い、また進路実現に向けて万全の準備ができるよう、全教員が面接練習に臨む等しています。



地域とのつながり、地域の魅力

四季を楽しめる町。学校を超えた交流が多く体験できる。

久万高原町は標高の高いところに位置し、冷涼な気候であるため、トマトをはじめとした野菜が美味しく有名です。また、春は桜、夏は高原野菜、秋は紅葉、冬は雪といったように、四季折々の表情を見せるため、1年を通して様々な自然を体験することができます。地域行事も数多くあり、上浮穴高校も多く参加しています。上浮穴高校は久万高原町唯一の高校であり、近隣に小学校・幼稚園・中学校があるため、交流学习が盛んです。小学生と稲植えやトマトの収穫、幼稚園児と芋ほり、中学生と林業体験等、学校を超えたつながりがあります。



学校データ

生徒数（2019年度）

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	45	2
2年生	42	2
3年生	31	2
合計	118（うち県外留学生0）	

卒業後の進路（名）	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	3	3	2	8	15

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科，森林環境科

地域みらい留学ができる学科・コース

森林環境科

環境	森林・雪
カリキュラム	農業・林業・林業科学
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

小田分校の特色ある教育

特徴の一つに「少人数の学習指導」が挙げられます。授業は、最大でも30人少なければ1人でも対応します。50分の授業で先生と会話する時間も長いです。少人数学習で学力+αが身に付きます。また、本校は「学校行事」や「総合的な探究の時間」に力を入れています。豊かな自然の恩恵を受けた活動、地域とつながり絆を深める行事、そして、生徒自らが企画・運営するイベントなど様々なチャレンジから主体性・協調性を育みます。



授業外の学習・進路サポート

徹底した個別指導で、多様な進路を実現

本校では、少人数制を最大限生かした授業外の個別指導で、生徒の様々なニーズに対応している。就職希望者には、職場見学会や多様な就職ガイダンスを提供し、数多くの就職模試を実施している。また、きめ細やかな面接指導で、生徒が自信を持って面接試験を受けられる環境が整っている。四年制大学・専門学校への進学希望者にも、土曜日補習や個別の学習・面接指導を徹底的に行い、これまで多くの卒業生が進路希望を実現させている。



地域みらい留学生の生活

地域に溶け込む小田寮の生活

寮は学校から徒歩5分、部屋はワンルームで風呂・トイレ・Wi-Fiを完備しており、快適な生活が送れます。教員が交代で宿直し、生活面や安全面で万全のサポートをします。また、全員で集まる学習の時間があり、先輩や宿直の先生から授業内容や課題など学習面でも手厚くサポートを受けられます。地域の方々も温かく見守ってくださり、「いってらっしゃい」や「おかえり」の声掛け等、学校外でも安心・安全に生活することができます。



地域とのつながり、地域の魅力

地域とつながる本校独自の教育プログラム

本校では、内子町小田をフィールドとし、地域の魅力や課題の発見、地域デザインへの取組等を通し、『地域創生に貢献できる人材』、『グローバルな視点を持った人材』の育成を目指す「小田高版・起業家教育プログラム」に取り組んでいます。本プログラムは、地域人講師や地域教材を積極的に活用し、本校での教育活動を通して、高校生と地域との結び付き、町外や県外、海外の協力機関との結び付きを生み、新たな取組への礎とします。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	16	1
2年生	18	1
3年生	27	2
合計	61(うち県外留学生2)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	3	3	7	16

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科・ビジネス, グローカル, アカデミア

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科・ビジネス, グローカル, アカデミア

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・地域創造・グローバル・まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・資格習得サポート・海外留学制度

49

愛媛県立三崎高等学校

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎511番地
<https://ehm-misaki-h.esnet.ed.jp/cms/>
 TEL : 0894-54-0550



みさき（三崎）高校

学校の特徴

家族のような学校です

豊かな自然に囲まれ、教育を受けるには最高の環境にある学校です。生徒一人一人の輝く未来を咲かせるために、四国の最西端から最先端の活動をしていきます。



地域みらい留学生の生活

青いグラデーション（海・空・風）がすぐそばに！

「分からないこと」は、未来創造のチャンス。留学生の自発的、自治的な活動を尊重し、自らの意志でチームやグループを作り、活動計画を立て、協力し合って望ましい集団生活を行えるように全力でサポートします。あなたの「新しいスタート」が未来創造の第一歩になりますように。

授業外の学習・進路サポート

公営塾（「未咲輝塾」）

伊方町運営の公営塾（「未咲輝塾」）を校内に開設しています。生徒一人一人に応じた学習支援や高校での授業と連動した指導を実施。それらの相互作用により学力を向上させ、より高いレベルでの進路実現を図ることを目的としています。



地域とのつながり、地域の魅力

地域に深く根ざし、自主自立を促す教育活動

「地元の特産品を使い、ふるさと三崎を元気づけたい！」という熱い思いから、地元のお菓子屋さんとコラボレーションした商品を開発したり、地元のお祭りや清掃活動、スポーツや芸術イベント等、地域を盛り上げる為に社会貢献をしています。



学校データ

生徒数（2019年度）

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	27	1
2年生	23	1
3年生	30	1
合計	80（うち県外留学生2）	

卒業後の進路（名）	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	4	12	2	8	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース	普通科
地域みらい留学ができる学科・コース	普通科

環境	森林・海
カリキュラム	美術・アート・地域創造・環境・国際文化交流 グローバル・グローカル・まちづくり SDGS
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	

50

愛媛県立宇和高等学校 三瓶分校

〒796-0908 愛媛県西予市三瓶町津布理3463
https://mikame-h.esnet.ed.jp/
TEL : 0894-33-0033

「四国西予ジオパーク」の美しい自然と文化で自分探究と地域貢献

学校の特徴

小さいからこそ魅力あふれる学校

愛媛県南西部の「四国西予ジオパーク」に位置し、自然に恵まれ伝統文化が息づく三瓶町。三瓶分校は令和2年度創立100周年を迎えます。「小さい学校ならではの」特色を生かし、情熱的な先生方との少人数個別学習と、自然や伝統文化を生かし地域と連携した「プロジェクト学習（地域課題発見解決型学習）」を中心に、全校生徒が一丸となり「みんなで輝く、一人ひとりが輝く」素敵な学校です。令和2年度からは、公営塾もスタートします。



地域みらい留学生の生活

豊かな自然と文化の中の自分探究

「四国西予ジオパーク」に位置する三瓶分校。須崎海岸の4億年前の地層やオレンジに輝くダルマタ日など、静かな海と山に囲まれた自然と人情にあふれる環境で豊かな心みたされる毎日を過ごします。「地域を愛し地域に愛される学校」で、日々の授業はもちろん、様々な特色ある学校行事や部活動、そして、地域課題解決や伝統文化の継承と発展をめざす「総合的な探究の時間」など様々な体験的な活動を通して「自分探究」を行います。



授業外の学習・進路サポート

公営塾の開設

令和2年度から西予市の運営による公営塾がスタートします。公営塾は、学校内に開設され、地域おこし協力隊員として採用された公営塾スタッフの指導のもと、放課後で塾で学びます。公営塾では、日々の授業の予習復習やAO、入試や検定合格に向けた個々のカリキュラムによる学習を「スタディサプリ」などICTを活用しながら、自主学習の形で行われます。また、地域課題をテーマにしたプロジェクト学習も盛んに行われます。



地域とのつながり、地域の魅力

地域協働とまちおこし

「地域が高校を支え、高校が地域を支える」三瓶の地域と三瓶分校とはそんな素敵な関係です。地域をあげての一大イベント「奥地の海のかーにばる」や「銀ちゃんの仮想大賞」では分校生のボランティア活動が地域を支えます。また、「総合的な探究の時間」では、「かななフラワー（特産ヒノキの加工品）」や「ジオ・ガイド（屋形船によるジオパーククルーズガイド）」などのジオパーク支援を行い、さらに、文楽や邦楽など伝統芸能の継承に分校生が活躍します。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	18	1
2年生	26	1
3年生	25	1
合計	69(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	5	9	2	15	10

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・海
カリキュラム	商業・その他(家庭科)
住まいの環境	下宿・アパート
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート

51

愛媛県立野村高等学校

〒797-1211 愛媛県西予市野村町阿下6-2
<https://nomura-h.esnet.ed.jp/>
 TEL : 0894-72-0102



一人ひとりが輝く

学校の特徴

一人ひとりが輝く

普通科・畜産科の2学科からなる創立74年目の伝統校です。豊かな美しい自然はまさにユートピア。あいさつの飛び交う、明るい学校で、仲間や動物たちと一緒に輝きませんか。

授業外の学習・進路サポート

少人数だからこそできる個別での徹底指導

土曜日には年間15回程度セミナーを開講しています。また希望者(3年生)は平常日の放課後にも、進路実現のための補習が受けられます。得意・不得意を先生方がしっかり把握し、サポートしてくれます。

地域みらい留学生の生活

男子寮・女子下宿も充実

学校に隣接した緑ヶ丘寮は男子生徒のため寄宿舎です。また、近くに女子生徒下宿先や相撲部下宿もあり、十分な支援が受けられます。



地域とのつながり、地域の魅力

シルクとミルクの町・野村

愛媛県の西南部に位置し、四国山地の支脈に囲まれた山あいの町です。野村町の特産といえば「シルクとミルク」。そんな人情味あふれる野村町には、地域の方との交流の機会も沢山あります。地域行事も多く、乙亥大相撲は秋の風物詩となっています。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	72	3
2年生	96	3
3年生	81	3
合計	249(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	23	5	25	11

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科、農業科(畜産科)

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科、農業科(畜産科)

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・農業・環境・情報ビジネス
住まいの環境	寮・下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート



学校の特徴

ジオパークを活用した国内外の交流活動

本校のある高知県室戸市は“室戸ユネスコ世界ジオパーク”に認定されています。地域に密着して自然、歴史・文化遺産、地場産業について体験を交えて学習しています。またジオパークでの学習を生かした国内外の交流活動を推進しています。姉妹都市のオーストラリア・ポートリンカーン市や、マレーシア・ランカウイジオパークへの訪問などで海外の学生とも積極的に交流しています。



地域みらい留学生の生活

アットホームな「いさな寮」

県外や室戸市外から進学してきた生徒さんは“室戸高校 地域交流センター「いさな寮」”に入寮しています。定員36名となっており、全室エアコン完備でベッド、収納、学習机などが備え付けられています。寮生同士で勉強を教え合ったり、配膳を協力したりする中でコミュニケーション力を磨き、学業と部活動の両立に努力しています。



授業外の学習・進路サポート

放課後補習・大学進学講座・遠隔授業

平日の放課後補習を週3回行い、土曜日には大学進学講座(国・数・英)で学力向上を目指しています。また、県教育センターと連携した遠隔教育機材を導入しており、進学希望に応じて遠隔授業を受講することが可能です。勉強が苦手な生徒さんには基礎力を培う補習も行い、一人ひとりの学力に合わせた支援を行っています。



地域とのつながり、地域の魅力

自然の恵み、室戸ユネスコ世界ジオパーク

「室戸ユネスコ世界ジオパーク」は、太古の地殻変動を間近に見て触れることができる貴重な自然が残る地域です。海と山に囲まれた自然豊かな環境で地域の産業や生活文化について学習し、様々な地域イベントに積極的に参加しています。地域のお祭りである“神祭(じんさい)”や古式捕鯨用の舟を復元した舟で競う“土佐室戸鯨舟競漕大会”など生徒たちが楽しみにしているイベントがたくさんあります。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	20	2
2年生	40	2
3年生	47	3
合計	107(うち県外留学生19)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	5	4	3	13	14

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

総合学科、文理総合系列、生活福祉系列、商工業・芸術系列

地域みらい留学ができる学科・コース

総合学科、文理総合系列、生活福祉系列、商工業・芸術系列

環境	森林・海
カリキュラム	商業・美術・アート・工業・国際文化交流 グローバル・その他(福祉、ジオパーク)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・海外留学制度



学校の特徴

嶺北探究

生徒が主体的に、他者と協働して課題解決に取り組む「嶺北探究」(総合的な探究の時間)を位置づけ、生徒の課題解決能力等の育成に取り組んでいます。



授業外の学習・進路サポート

無料公営塾『燈心嶺(とうしんりょう)』

平日16時～20時30分まで開講しており、生徒のニーズに合わせて個別学習のサポートを行います。また月曜日には「燈心嶺學」を開講し生徒自ら学びに向かう姿勢を醸成します。「燈心嶺學」とは生徒一人ひとりの「自己」と、それぞれの興味関心に寄り添い、生徒が今知りたいこと、今学びたいことについて講師と生徒でともに考えていくカリキュラムです。また「受験英語」「受験数学」については講義を行い、受験対策も行います。



地域みらい留学生の生活

自主性を重んじた寮生活

現在の男子寮は日本家屋を改築した大屋敷、女子寮はモデルルームで生活していますが、令和3年4月には塾と寮を兼ね揃えた複合施設が建つ予定です。寮では全員が何らかの役割を担い、主体的に生活しており、ハウスマスターが高校生たちと一緒に生活しサポートします。



地域とのつながり、地域の魅力

地域の魅力

山々に見える棚田は四季折々の表情をみせてくれ、そこでは”土佐天空の郷“のブランド米を育てています。全国から自慢のお米が集まる「お米コンテスト」で2回も日本一に輝きました。また日本三大暴れ川の1つとしても有名な吉野川。その支流にある汗見川はとても透明度が高く、アユやアメゴの住む清流として知られています。県外からわざわざ泳ぎに来る方も数多くいます。地元民の遊び場として、また交流の場として楽しめます。夏の風物詩、「いかだ祭り」ではコース中に沈下橋をくぐる箇所もあり、見ごたえも抜群。山と川に囲まれた自然豊かな地域です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	37	2
2年生	15	2
3年生	28	2
合計	80(うち県外留学生10)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	8	3	8	7

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川
カリキュラム	商業・農業・林業・地域創造・林業科学 食品流通・国際文化交流・グローバル グローバル・まちづくり・SDG S その他(起業, ICT)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート・海外留学制度

54

高知県立梶原高等学校

〒785-0610 高知県高岡郡梶原町梶原1262
<http://www.kochinet.ed.jp/yusuhara-h/>
 TEL : 0889-65-0181



雲の上の県立高校

学校の特徴

君の夢、仲間と教師と地域が応援！

- 連携型中高一貫教育校として近隣の2つの中学校と6年間の計画的・継続的な教育を行っています。
- 地域や社会に貢献する人づくりを目指し、学力向上やコミュニケーション能力の育成等の実践を行います。
- 英語と数学では、少人数の習熟度別学習を取り入れています。また、農業・家庭・商業に関する科目も設置しています。
- 神楽やアーチェリーなど特色ある部活動も行っていきます。
- 高い進路決定率を誇り、生徒の夢・希望を支える教育を実践しています。



授業外の学習・進路サポート

少人数を生かした指導

- 守護神と呼ばれる教員が生徒個別の進路計画の作成に協力
- 資格試験や各種大会等への積極的な参加
- 寮補習



地域みらい留学生の生活

川のせせらぎの中で充実した寮生活を！

- 日本最後の清流四万十川の上流流域に位置する梶原町は豊かな自然に包まれています。南国高知といえども冬には積雪があります。
- 梶原町では「高原まつり」「グルメまつり」「龍馬脱藩マラソン」などのイベントがあり、全国から大勢の方々がおいでます。
- 寮での共同生活を通して協調性を養うとともに、身の回りのことは自分で行うことで自律心を育てています。



地域とのつながり、地域の魅力

“津野山神楽”の継承

国の無形文化財に指定され、千百年以上の歴史を持つ「津野山神楽」。その年の五穀豊穡に感謝する秋祭りとして町内の随所で見ることが出来ます。これを後世に伝えるために地域の方々からご指導を受けています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	43	2
2年生	41	2
3年生	43	2
合計	127(うち県外留学生5)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	5	10	5	9	11

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・農業・観光・地域創造・環境・生活文化 食品流通・国際文化交流・グローバル まちづくり
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・海外留学制度



学校の特徴

自然環境学習

本校は清流四万十川の中流域に位置し、普通科と普通科自然環境コースを併設した1学年2クラスの小規模校です。特に自然環境コースでは、豊かな自然環境を学びの場として、森・川・海についてフィールドワークを行いながら学びます。環境教育を推進し、人と自然との共存を考え、一人ひとりが社会に出て責任ある行動がとれる人材づくりに努めています。



地域みらい留学生の生活

地元の木材が香るログハウス「木の香寮」

学校から徒歩5分の場所にたたずむログハウス調の「木の香寮」。全室個室で自分の時間を確保しつつ、寮生同士協力し合って生活します。平日・土曜日の食事は3食提供され、安心・快適で規則正しい生活を送ることができます。また、地域と連携して地元のイベントやお祭りに参加できるなど、地域の方々との交流を深め、ここ四万十町でしかない充実した生活が送れるよう環境を整えています。



授業外の学習・進路サポート

個々の生徒に寄り添った学習支援

●ICT「Classi(クラッシー)」の活用

パソコンやスマートフォンを用いて授業の成果や振り返り、授業外学習時間や内容などを記録することにより、一人ひとりに合った学習サポートが行えます。また、学習動画を視聴し、学力向上や学び直しに活用しています。



●町営塾「じゅうく。」

四万十町内の高校に通う生徒のための塾です。「すらら」と「学びエイド」という2つのICT教材を取り入れ、塾スタッフと面談しつつ1人ひとりの進路にあった学習を進めていきます。

●海外研修

四万十町と連携し、希望者を対象に2週間の海外研修を行っています。2019年度はカナダのカルガリーを訪問し、ホームステイを体験したり、「おまつり」イベントに出店したりしました。四万十町が旅費の8割を補助します。2021年度の訪問先は未定。

地域とのつながり、地域の魅力

四万十川のまんなか、四万十町

普通科自然環境コースでは、森・川・海の豊かな自然がそろったこの地域ならではの魅力を活かしてフィールドワークを中心に学習していきます。2年次からは農場で



野菜や花などを育て、それらを地域の方々に販売する販売実習も行います。

四万十川を中心とする豊かな自然とそこに住む人々が作り上げた文化、おいしい食べ物やたくさんの特長あるイベントを存分に楽しんでください。

詳しくは、四万十町のHPをご覧ください。

<https://www.town.shimanto.lg.jp>

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	27	2
2年生	19	2
3年生	11	2
合計	57(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	1	1	6	3

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科・普通科自然環境コース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科・普通科自然環境コース

環境	森林・川
カリキュラム	農業・環境
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート

56

熊本県立矢部高等学校

〒861-3515 熊本県上益城郡山都町城平954
<http://sh.higo.ed.jp/yabesh/>
 TEL : 0967-72-0024



魅力ある矢部高校！ステージは山都（やまと）、主役は君！

学校の特徴

地域と共に歩み、未来を創る矢部高校

熊本県立矢部高等学校は、平成22年度に開校し、平成31年度には11年目となる新しい高校ですが、前身の矢部実業補習学校開校以来の124年の永きにわたる歴史と伝統を大切にしながら、地域と共にこれからの時代を切り拓いていく高校です。



地域みらい留学生の生活

九州のど真ん中で未来を拓(ひら)こう！

阿蘇南外輪山の南に位置し、宮崎県とも接する山都町に本校はありますが、町からは入学支援金(4万円)、下宿費(月1万円)、教科書代相当額など様々な助成を受け、勉強・スポーツなど充実した学校生活を送ることができます。また、町は熊本県立大学、熊本学園大学、東京農業大学と矢部高校の活動も含めた包括連携協定を結んでいます。このように矢部高校だからこそ思う存分学べる環境が整っています。



授業外の学習・進路サポート

進路希望の実現に向けて完全サポート！

本校では、一人一人の進路希望実現に向けて、国公立大学等を目指す進学希望者対象に進学課外・模試、公務員希望者対象に公務員課外・模試や次に示す各種の検定試験・講習を実施しています。



【漢字能力検定、英語技能検定、数学技能検定、全商簿記実務検定、全商情報処理検定、危険物取扱者(乙・丙)、家庭科食物調理技術検定、食品衛生責任者、測量士補、小型車輛系建設機械特別運転講習、アーク溶接講習等。】

地域とのつながり、地域の魅力

感性、感動、感謝に触れる「山都塾」！

山都町教育委員会が、小中高校生や地域の方々を対象に実施している「山都塾」。ここ山都町には、豊かな自然や生き物、歴史・文化、暮らしの知恵や技があふれています。地域に出かければ、名人たちがいっぱい！いつもの、当たり前な生活が素晴らしく感じ、生きる元気がもらえる、これが山都塾です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	46	3
2年生	47	4
3年生	42	4
合計	135(うち県外留学生5)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	5	6	13	13

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科、食農科学科、林業科学科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科、食農科学科、林業科学科

環境	森林・川・雪
カリキュラム	商業・農業・林業・地域創造・環境・林業科学 生活文化・食品流通・グローバル・まちづくり SDGS・その他(ドローン)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	



学校の特徴

実践と実学! 夢あふれる人を育てる

①進路に応じた夢のある二つのコース「農業経営実践コースとプロジェクト探究コース」

・チャレンジMy農場→栽培、販売、加工、経営まで生徒がチャレンジ

・県下唯一のアグリコーディネータを活用し、いろいろな機関と連携

②専門機関との産官学連携

・九州大学農学部、宮崎大学農学部、大分大学理工学部講師による実践授業

・農業大学校、国立、私立農学系大学オープンキャンパス参加や施設見学

・県農政部や地域のプロフェッショナルによるアグリマネジメント実技指導

③くじゅうアグリ創生塾の拠点となる久住高原農業高校

・県下9校の農業高校生の集まる学び合いの中心となる久住高原農業高校

・次代の県農業を担う人材育成の中心校



地域みらい留学生の生活

竹田市が管理する学生寮(男子:大船寮、女子:さくら寮)

竹田市が設置する学生寮。学校敷地内に設置。3階建て(男女別棟)、2人部屋。3食付、冷暖房・Wi-Fi完備の快適な寮生活がおくれます。



授業外の学習・進路サポート

きめ細かな少人数指導で進路達成100%

進学、就職などきめ細かい指導で生徒の進路達成は100%。

進学関係では、4年生大学や農業大学校等の視察見学を1年生から実施。また、学力向上のための課題などにも取り組んでいる。

就職関係では、外部の就職フェアなどに参加し、幅広い進路状況を把握し、放課後の面接指導などにも力を入れている。



地域とのつながり、地域の魅力

壮大な久住高原で学ぼう! 産官学連携!

高大連携(宮崎大学農学部、九州大学農学部、大分大学理工学部、農業大学校等)や全農大分県本部との人材育成プロジェクト、地域の農業法人とのインターンシップなど

地域と密接な関係を持ちながら取り組んでいる。また地元の郷土芸能の獅子舞などにも生徒が参加し人材の確保に役立っている。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	34	1
2年生	11	1
3年生	19	1
合計	64(うち県外留学生1)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	0	3	3	0	13

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

農業科,
【2年次より】農業経営実践コースと
プロジェクト探究コース

地域みらい留学ができる学科・コース

農業科

環境	森林・雪
カリキュラム	農業・地域創造
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	資格習得サポート



学校の特徴

全国が注目する地域×探究

最大の特色である地域活動は、県内外から視察が殺到する最先端の教育活動です。近隣施設で長期実習を行う普通科総合コースの地域貢献活動、地域の課題に向き合い、課題解決能力を育む普通科探究コースの地域探究活動。さらに、生活文化科の地域支援活動は、保育所実習や特産品の開発など、専門力を地域に還元する取り組みとなっています。また、最先端の機器を用いた国内外との遠隔交流授業で生徒の学びを広げています。



地域みらい留学生の生活

家庭と変わらない下宿先

現在4名の生徒が生活する下宿先は、家族経営のアットホーム感漂う場所です。また毎日の美味しい食事の魅力の一つ。地域の様々な人とのつながりもでき充実した生活を3年間で送ることができます！



授業外の学習・進路サポート

公営塾成銘館、進路決定に向けた個別指導が充実

宮崎県えびの市は、中山間地域に位置しています。ここで学ぶ生徒が高い志と大きな夢を抱いて成長できるよう学習支援を行っていくことを目的として、市が校内に設置したのが公営塾成銘館です。進学塾や予備校がない地域で都市部の生徒との教育格差などの課題を克服するため、専属スタッフによる個別指導をはじめ全国の公営塾と結んだ学びあいも可能です。また、高校の教職員も個別指導で進路実現をバックアップします。



地域とのつながり、地域の魅力

大パノラマの地域全体が学びのフィールド

すべての生徒が地域をフィールドに活動するため、地元えびの市をはじめとする宮崎県西諸地域とのつながりが強いのが特徴でもあります。探究を進める上で協力してくれる大人たちがたくさんいて学びをバックアップしてくれます。また、南国に位置しながらも四季を感じることができる地域でもあり、年間を通して楽しめるものがたくさんあることや県内唯一の温泉郷につかれることも魅力です。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	84	3
2年生	74	3
3年生	84	3
合計	242(うち県外留学生0)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	10	20	12	25	20

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科(総合コース, 探究コース), 生活文化科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科(総合コース, 探究コース), 生活文化科

環境	森林・川
カリキュラム	地域創造・グローバル・まちづくり・SDGS情報
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

先生と生徒みんな顔と名前がわかる高校

本校には、商業科が設置されており一年時には商業の基本となる教科を全員共通して学習します。二年時からは地域貢献コース、簿記コース、情報処理コース、スポーツコースの中で、自分に合ったコースが選択ができます。個々の進路希望に対応できるように少人数での指導がなされており、簿記や情報処理はもちろんのこと英検や漢検にもチャレンジできます。

地域みらい留学生の生活

南大隅高校存続協議会等からの支援

南大隅高校存続協議会や南大隅町・錦江町より多くの支援を受けられます。一年生の希望者の中で一定基準を満たすと支給される就学支援金や、資格取得奨励支援金、部活動奨励支援金、活性化支援金などがあります。また、南大隅町や錦江町から入寮・下宿者には月額5,000円が支給されます。

授業外の学習・進路サポート

ポケモン応援隊による面接指導

本校では毎年8月に、社会人ボランティアの方々に協力により、ポケモン応援隊として就職希望者に対して面接指導が行われています。最初は緊張した面持ちの生徒たちですが、回を重ねる毎にどんどん自信を付け、自己理解を深め、成長していく様子が見られます。



地域とのつながり、地域の魅力

地域貢献コースの設置とボランティア活動

学校での学習の中で、地域の資源を生かした商品の企画を行い、商工会や物産館と連携を図り、地域に貢献できる生徒を育てます。また、ボランティア活動が盛んで、南大隅町のドラゴンボートフェスティバルや、錦江町の花瀬公園まつり駅伝大会などのイベントスタッフとして活躍しています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	30	1
2年生	30	1
3年生	28	1
合計	88(うち県外留学生7)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	2	2	0	8	12

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

商業科

地域みらい留学ができる学科・コース

商業科

環境	森林・川・海
カリキュラム	商業・観光・地域創造・情報 その他(自転車競技)
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	

60

鹿児島県立屋久島高等学校

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦2479-1
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/yakushima/>
 TEL : 0997-42-0013



世界自然遺産の屋久島で青春の高校生活を過ごしませんか？

学校の特徴

普通科と情報ビジネス科を併設する県立高校

普通科と情報ビジネス科の2学科を備え、普通科には環境コースをおき、関係機関と連携しながら研究活動、公開を行っている。情報ビジネス科では、検定試験への資格取得に向けて補習をしている。また、町商工観光課と連携し、「おもてなし実習」を行っている。



授業外の学習・進路サポート

会議室の学習室開放

20時まで会議室を自習室として開放していますので、多くの生徒は部活動終了後、残って学習しています。少人数の学校なので、先生方がマンツーマンのに指導することが可能です。



地域みらい留学生の生活

地域みらい留学生募集中

今年度から、地域みらい留学生募集を開始しました。これまでは、数人の島外生が入学していました。それぞれのびのびと屋久島の自然を満喫しながら楽しんでいました。



地域とのつながり、地域の魅力

おもてなし活動、ぼんだま(ボランティアクラブ)

島内には、大学、専門学校はありません。卒業後は9割の生徒が島外に出ます。島内の若い力として、観光客船の到着時にはおもてなし活動、ボランティアクラブは、イベントの手伝いや町役場への協力を積極的に行っています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	74	2
2年生	74	3
3年生	75	3
合計	223(うち県外留学生2)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	8	12	4	19	27

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科, 情報ビジネス科, 環境コース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科, 情報ビジネス科, 環境コース

環境	森林・川・海・島
カリキュラム	商業・地域創造・環境・まちづくり 情報ビジネス
住まいの環境	下宿
住まいのサポート	
授業外サポート	



学校の特徴

ひとりひとりの夢を大切に作る学校

本校は普通科の高等学校ですが、2学年次から二つのコースに分かれて学習します。大学や短期大学、専門学校など、個々の進路目標の達成を目指す進学コースと、共通科目と共に情報処理等の知識や技術を身に付け、各種検定を取得しながら進学や就職を目指す情報ビジネスコースです。両コースで、きめ細やかな少人数指導を行っています。また、教員一人当たりの生徒数が少ないので、生徒一人一人の個性や目標に合わせた進路指導や学習指導が可能であり、個別指導を受けている生徒も多数います。



地域みらい留学生の生活

町のサポートを得ながら友情を育む寮生活

瀬戸内町が運営する寮「紫雲寮」に入寮するか、学校近隣のお宅へ下宿して生活します。寮生は、町のコーディネーターに生活面をサポートしてもらえるだけでなく、町の様々な行事に参加することができます。昼食は、校内に届けられる移動販売で弁当やパンの購入が可能です。親身にして下さる下宿先の方に弁当を作っていただける場合もあります。



授業外の学習・進路サポート

奄美大島ならではの行事が多数

黒糖焼酎工場や近畿大学水産研究所の見学、大島紬着付け体験など、奄美大島ならではの貴重な体験をすることができます。また、隣島に1ターンで移住されたプログラマーや情報専門学校の教員を講師に招き、土日や夏休みなどに無料のプログラミング教室を町が開催しています。離島でもできる、場所を限定されない働き方として注目されるプログラミングの技術をプロから学ぶことができます。さらに、進学ガイダンスや就職ガイダンスでは、直接担当者から説明を聞くことで、具体的な進路目標を考える機会となります。



地域とのつながり、地域の魅力

ウミガメ、サンゴ、美しい魚たちと泳げる海

通学費や修学旅行、部活動の費用など、瀬戸内町から多くの支援を頂いています。特に、大島地区以外からの入学生には、月50,000円の助成があります。



本校生は、町の様々な行事にボランティアスタッフとして多数参加しています。地元のメディアも本校の取組を積極的に報道し、ほとんどの家庭にケーブルテレビが設置されているため、町民も生徒も皆が顔なじみです。奄美大島は美しい海に囲まれ、自転車で行ける海水浴適地が多数あります。また、釣りを楽しんでいる生徒もいます。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	36	2
2年生	25	1
3年生	35	2
合計	96(うち県外留学生8)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	1	1	2	22	8

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科・進学コース, 情報ビジネスコース

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科・進学コース, 情報ビジネスコース

環境	森林・海・島
カリキュラム	情報ビジネス
住まいの環境	寮
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	



学校の特徴

沖縄県の離島、久米島にある唯一の高校

久米島高校は那覇から飛行機で35分、紺碧の海とサンゴ礁のリーフに包まれた美しい島、久米島にあります。普通・園芸の2クラスで構成。園芸科では島の基幹産業である農業を学び、普通科では発展クラスと基礎クラスに分かれ、生徒の希望進路に合わせた学習指導が行われています。



また、久米島高校では毎年3名の生徒をハワイの高校に2週間派遣しています。費用の9割を町が助成をするため、経済的負担をかけずに留学することが可能です。ぜひ挑戦してみてください。

地域みらい留学生の生活

寮生活は貴重な学びの場

地域みらい留学の生徒は、2016年に完成した「じんぶん館」という寮で生活しています。寮生活は人との密接なかかわりを通して人間力を身に付けられる学びの場。



掃除や洗濯はもちろん、寮生活のルール作りも寮生自身で話し合い、決定することもあります。15歳で親元を離れ、久米島高校へ進学する決断をしたみなさんが、この久米島の地で、やりたいことを見つけ、仲間をつくり、道を切り拓いていく。その成長をサポートしています。

授業外の学習・進路サポート

町営塾「久米島学習センター」

大学進学対策や授業の補習、テスト対策など、一人一人の進路や習熟度に合わせて指導方法や教材を選ぶ自立型学習と個別指導で、希望の進路実現と成績アップをサポート。またゼミ形式の授業「ちゅらゼミ」では様々なカリキュラムで社会人基礎力を身につけるほか、ディスカッションやプレゼンを通して生徒一人一人の夢について考えていきます。高校1・2年生は月額5,000円、3年生は月額7,000円で、月に何回でも通うことができます。



地域とのつながり、地域の魅力

留学生の島生活をサポート!「島親制度」

久米島町の離島留学制度では、留学生のみなさんの島生活をサポートするために「島親」さんの紹介を行っています。島親さんは、ときに一緒にご飯を食べたり、地域の



伝統行事と一緒に参加したり、皆さんが地域になじめるようサポートをしてくれる存在です。

久米島がみなさんにとっての第2の故郷、帰ってこられる場所になるように、島民みんなで留学生の生活をサポートしています。

学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	59	3
2年生	63	3
3年生	74	3
合計	196(うち県外留学生40)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	7	14	0	21	17

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

普通科, 園芸科

地域みらい留学ができる学科・コース

普通科, 園芸科

環境	海・島
カリキュラム	農業・まちづくり
住まいの環境	寮・下宿
住まいのサポート	ハウスマスター
授業外サポート	教科学習サポート・探究学習サポート 資格習得サポート・海外留学制度



学校の特徴

「亜熱帯の森やんばる」が学びのフィールド

沖縄本島最北端に位置する辺土名高校。三方を森に囲まれ目の前に海が広がる恵まれた自然環境を生かした教育を行っています。「やんばるの自然」をフィールドとして体験学習などを行い、自然や生き物に対する興味・関心や基礎的な知識・技術を高め、環境に配慮した考えや行動が出来る人材を育成することを目的とする県内で唯一の学科「環境科」と「やんばる」の特色ある自然・歴史・文化を意識した学習をとおして豊かで活力ある社会づくりに貢献できるグローバルな人材育成を目指す「普通科」があります。Think Globally Act yambaly(やんばるの自然を学び世界へ目を向けよう)を地域や外部団体等と連携して実践しています。



地域みらい留学生の生活

北星寮の紹介

辺土名高校には県内中南部をはじめ、県外出身者も多くいます。北星寮では親元を離れ、自律した高校生活を過ごせるようサポートしています。



- ・コンクリート3F建て
- ・学校の敷地内にあり、徒歩1分で登校できます。
- ・定員50名(男子33名、女子17名)
- ・生徒一人一人の個室でクーラー完備
- ・寮費21,000円/1ヶ月(光熱費、食費込み)
- ・1日3食(朝・昼・夜)※土日祝祭日は除く
- ・3連休以上の休日と長期休業期間に閉寮日があります。

授業外の学習・進路サポート

授業外の進路保証の取組

大学進学や英検などの資格取得を目指す生徒には放課後や夏・冬の長期休業期間に担当教員が進学補習を実施しています。またそれ以外にも推薦入試やAO入試に向け全職員で個別指導を行い、生徒の進路保証に取り組んでいます。



地域とのつながり、地域の魅力

おおぎみ村の魅力

大宜味村は沖縄本島北部に位置し、やんばると呼ばれる、緑濃く、深い山々と、美ら海に面した17の集落からなる人口約3,000人が住む、明るく元気な村です。「長寿の里」「芭蕉布の里」「シークワサーの里」「ぶながやの里」として知られる大宜味村。中でも日本一の長寿村として、豊かな自然の恵みを生かした食文化などが、沖縄県外、海外からも多くの注目を集めています。



学校データ

生徒数(2019年度)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	41	2
2年生	29	2
3年生	43	2
合計	113(うち県外留学生3)	

卒業後の進路(名)	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職
	3	8	2	11	20

※上記数字は2019年度実績です。調査時期により数字が異なることもあります。

学科・コース

環境科, 普通科

地域みらい留学ができる学科・コース

環境科, 普通科

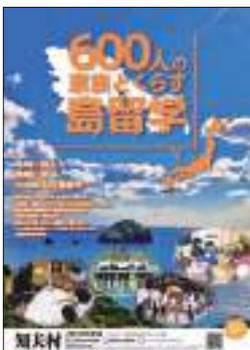
環境	森林・川・海・島
カリキュラム	環境
住まいの環境	寮
住まいのサポート	
授業外サポート	教科学習サポート



学校の特徴

「らしさ」を大事にする学校

知夫小中学校は、そのらしさをとても大事にする学校です。小中一貫校・少人数の強みを最大限に活かし、単に一面的ではなく、多くの目で子どもたちを見守り、一人ひとりとのつながりを通して、その子にとって何が一番いいのか、どうあるべきかをみんなで考えます。子どもたち一人ひとりがそのらしくあってほしいと願い、教職員全員で支援にあたっています。知夫小中学校らしさ、知夫らしさも大事に、様々な活動を行っています。



我が校の一押し部活

全員がレギュラー

少人数、小規模ゆえに全員がレギュラーです！

【小学部】

●陸上(3月～4月・8月～9月)

●バスケ(5月～6月)

●音楽(9月～10月)

【中学部】

●ソフトテニス(通年)

●陸上(3月～4月・11月)

●音楽(9月～10月)



授業外の学習・進路サポート

放課後学習で学習面のサポート

中学1年生～3年生に向けて、無料で希望者向けに開講しています。数学・英語を中心に、基礎・基本をしっかりサポートします。また、テスト期間には、テスト勉強のサポートも行います。



地域みらい留学生の生活

地域の方と触れ合う寮生活

平成29年度より島留學生がくらす寮「知夫里島はぐくみ寮」がOPENしました。

知夫里島はぐくみ寮は、この場所で島留學生が磨かれ、同時に、寮があることで島が磨かれてほしいという願いのもと、「知夫里とともに磨く家」をコンセプトに、運営しています。



学校データ

生徒数(2019年度)

全校生徒数	男女比(男:女)	入寮者数
36名 (中学部:19名、小学部:17名)	男子17:女子19 男子(中学部:8名、小学部:9名) 女子(中学部:11名、小学部:8名)	7名

海士町親子島留学

〒684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士1490 (海士町役場内)
<https://ama-oyakoshimaryugaku.amebaownd.com/>
 TEL : 08514-2-1222



学校の特徴①

連携を通した「人間力」溢れる人づくり

海士町では小さな島であることを生かした特色ある学びづくりを行っています。

●保育園から高校までが連携した「つながる学び」

●少人数学級を生かしICTを活用した「新しい学び」

●豊富な地域資源に浸る「ふるさとの学び」

※海士町では「人間力」を「持続可能な地域社会をつくる力」と定義しています。



学校の特徴②

小中学校での日常的なICT活用

全国のGIGAスクール構想に先駆けて、海士町の小中学校ではH31年度より算数・数学アプリ『Qubena』を導入。基礎学力の向上に一定の成果を上げています。R2年



度からは家庭学習でのタブレット活用も始めました。京都の小学校や沖縄の中学校とはオンラインツールを使った遠隔交流を行っており今年度で4年目です。また授業でのICT活用をきっかけとして、大学とも連携し学力の向上を目指した教員の授業力向上にも取り組み始めました。学習環境の面でハンディキャップのある離島だからこそ先進的な状態を整え、子どもたちの学びを後押しすることを大切にしています。

地域みらい留学生の生活

受験に向けた「放課後学習会」

中学校では7年前から、町内の公立塾（隠岐国学習センター）と連携し生徒一人ひとりの進路実現に向けて教員と塾スタッフがー丸となり、中学3年生を対象とした「放課後学習会」を実施しています。個別に準備されたプリント、苦手な単元を取り出してじっくりと取り組む時間、タブレットでの課題配信システムの活用など、少人数での個別最適化にこだわった手厚い受験指導の場となっています。学習アプリを使い生徒一人ひとりの学びの記録を残すこともしており、放課後の学びと授業がつながる工夫もされています。



地域とのつながり、地域の魅力

海士の「ひと・こと・もの」を味わう暮らし

海士町には14の集落があり、それぞれが異なる魅力を持っています。留学親子は居住する地区の特性を味わいながら暮らしています。夏は毎日のように透明な海に潜



り獲物を狙って楽しむ。獲れたての魚で寿司を握ることを覚えたお母さん。小さな畑を作ったり山菜を採ったりする親子。自然の恵みだけでなく、民謡を覚えたり地区の祭で神輿をかついだりと島の伝統文化にも触れながら「ないものはない」の暮らしを豊かに生きています。そのための知恵をもった地域の人たちの存在が、島の一番の魅力かもしれません。ここでの日常体験が親子にとって未来の大きな財産になることを願っています。

学校データ

生徒数 (2019年度)

小学校 2校	中学校 1校
104人	40人

大田市山村留学センター「三瓶こだま学園」

〒694-0002 島根県大田市山口町山口1694
<https://sanbekodama.tumblr.com/>
 TEL : 0854-86-0700



山村留学センターの特徴

1993年スタート、島根初の山村留学

国引き神話にも登場する国立公園三瓶山。その麓で子どもたちの生きる力を育む場所をつくりたい。という想いから山村留学が始まりました。小学3年生～中学2年生が対象の1年間の長期山村留学には延べ200人以上、夏・冬・春休みに行う短期山村留学には延べ6,900人以上の子どもたちが山・海・川・里の自然体験プログラムに参加しています。卒業後も訪ねてくる子どもも多く、三瓶が第2のふるさとになっています。専用拠点ができ2004年から長期山村留学生を受け入れ中。



様々な自然体験

集団生活と自然体験が生きる力を育みます

大田市山村留学センターでは、子どもたちが本物の自然を体験し、昔ながらの生活の知恵を地域に学び、集団生活の中で社会性を身につけながら、生きる力を育みます。



米・畑作り、わら・竹細工、登山、川遊び、魚突き、ソロキャンプ、雪中キャンプ、豆腐・蒟蒻作り、紙漉き、炭焼き、塩づくり、和太鼓、石見神楽、個人研究発表…。田舎だからこそできる教育プログラムを実施中です。

山村留学の方法

長期と短期 2つの山村留学

①1年間の長期留学では、小3～中2(継続は中3も)の子どもたちが対象です。センターを拠点に北三瓶小・中学校に通いながら、年間で70回程度の自然体験活動を行います。月10日は受入農家にホームステイします。



②1泊～11泊の短期留学には、春・夏・冬休みに実施する4泊5日のコースと、夏の11泊12日の長期コースがあります。また年6回、保護者同伴の幼児や小・中学生を対象にした日帰りや1泊2日の体験も開催。

地域とのつながり、地域の魅力

安心・安全の環境で生活しています

大田市山村留学センターは大田市教育委員会が運営する安心・安全な施設です。子どもたちの生活や自然体験活動は全国各地で山村留学をてがける公益財団法人



人育てる会の専門指導員が常駐し、指導にあたっています。センターには最大40人滞在できる8部屋の留学生室、いろいろを囲む談話室、100人入る研修室、学習室、食品加工ができる作業棟、厨房と食堂、指導員の宿直室、周辺には田畑や草原があり、裏山でキャンプもできます。

学校データ

生徒数 (2019年度)

	全校生徒数	男女比(男:女)	寮の定員	入寮者数
小学校	16人	8:8	18人	4人
中学校	12人	7:5		7人

2020年度 地域みらい留学スケジュール

スタート!

「地域みらい留学」ってなんだろう?

まずは地域みらい留学2020
オンラインサイトへ!




SNS
HP

毎週やってるオンラインイベントに参加してみよう!

★地域みらい留学説明会

「地域みらい留学って?」
「自分に合った学校の選び方とは?」

★経験者が語る地域みらい留学

卒業生や保護者の方のリアルな話が聞ける!

『地域みらい留学フェスタ2020』へ!



オンラインなのね?

全国の地域みらい留学校が集結!
たくさんの高校のプレゼンを聞いて、
直接質問できるチャンスです!
今後7月~9月で月1開催予定!

全国各地、魅力ある高校や地域が
こんなにたくさんあるなんて知らなかった!

7月は25日(土)、26日(日)!

オープンスクールに参加!



わくわく

(((

学校・地域の雰囲気
肌で感じられてイイネ!

11~12月 学校決定&願書取り寄せ

1月~3月 出願、入試

※学校ごとに出願、入試日程が
異なりますので各学校へ
お問い合わせください。



2021年4月

入学!!

オ×デトー!!



※今年度は新型コロナウイルスの影響で、変動的なスケジュールになっています。
公式HPで常に最新情報を確認してね!

地域みらい留学2020オンライン

全国60以上の公立高校が集う、国内留学説明会「地域みらい留学フェスタ2020 オンライン」を開催します。

オンラインだからこそ、
全国の地域みらい留学校や地域について、
先生、先輩や卒業生、寮の担当者や
地域の方に直接話が聞けるチャンスです。



参加費
無料

事前申込みが
必要です



※写真は昨年度の東京会場(対面開催)の様子です。

地域みらい留学2020オンラインの2つのイベント!

気軽に参加! 定期開催

地域みらい留学LIVE!

地域みらい留学の概要を知るだけでなく、
地域で過ごす高校生活を、具体的にイメージし
高校選択の軸を考えることができます。

地域みらい留学
説明会

卒業生
保護者の経験談

高校選びの
ワークショップ

地域みらい留学を知りたい方
高校選択の軸を考えたい方

まるっと1日参加

地域みらい留学フェスタ!

7月~9月に月1程度の開催を予定!
1日で、地域みらい留学の概要を知り、複数の高校を比較しながら
自分に合った高校を見つけることができます!

地域みらい留学
とは

合同
説明会

学校
説明会

地域みらい留学を知りたい方
全国の地域みらい留学校と出逢いたい方

対象: 高校進学を考えている中学生とその保護者の方



▼ イベントの詳細、参加申込はこちら ▼

地域みらい留学オンライン

お問い合わせ

info@c-mirai.jp



※新型コロナウイルスの感染拡大防止対策と、皆様の安全に最大限配慮し運営致します。
フェスタ内容の最新情報については、公式サイト及び、SNSで随時お知らせします。

／ 私たちも地域みらい留学生 ／

細川さん

人の温かさや魅力を実感。
もう一つの故郷ができました。

東京都

▽
広島県の高校へ



鈴木さん

震災ボランティアをきっかけに、
地域や社会を学べる環境へ。

神奈川県

▽
島根県の高校へ



白石さん

人見知りで引っ込み思案。
変えるきっかけが欲しかった。

京都府

▽
島根県の高校へ



三輪さん

地元を盛り上げたい。
まちづくりを学ぶために留学。

宮崎県

▽
島根県の高校へ



小林さん

自然環境科のある高校で、
大好きな野鳥を研究中。

栃木県

▽
群馬県の高校へ



中根さん

どこまでチャレンジできるか。
自分と向き合う3年間にしたい。

大阪府

▽
沖縄県の高校へ



芳賀さん

入学初日からたくさん声を掛けられ、
すぐに友達できて嬉しかった。

埼玉県

▽
鹿児島県の高校へ



柳さん

3年間クラス替えなし。
仲間は家族のような存在です。

福岡県

▽
長崎県の高校へ



山下さん

まずは何でも経験して、
やりたいことを見つけたい！

東京都

▽
島根県の高校へ



古川さん

高校3年間で、
「わたし」を創りあげた。

千葉県

▽
島根県の高校へ



浦さん

親に頼りきりだった自分。
少しは自立できたかな。

大阪府

▽
島根県の高校へ



坪谷さん

沖縄の方言や三線も勉強中。
地元ではできない経験ばかり。

神奈川県

▽
沖縄県の高校へ



LINE@公式アカウント 友だち募集中! @vrb8463c
最新情報や学校説明会のお知らせなどをお届けします。